

平成 2 8 年度三重県公営企業会計（病院事業庁）

決算審査意見書

平成 29 年 9 月

三重県監査委員



監 査 第 31 号  
平成 29 年 9 月 8 日

三重県知事 鈴木 英 敬 様

三重県監査委員 山 口 和 夫

三重県監査委員 村 林 聡

三重県監査委員 小 島 智 子

三重県監査委員 内 田 典 夫

平成 28 年度三重県公営企業会計(病院事業庁)決算審査について

地方公営企業法第30条第2項の規定に基づき、平成29年5月31日付け総務第07-32号で審査に付された平成28年度三重県病院事業会計の決算及び証拠書類を審査した結果、別紙のとおり意見書を提出します。



# 目 次

第1 審査の概要	1
1 審査の対象	1
2 審査の手続	1
第2 審査の結果及び意見	2
1 審査の結果	2
2 審査の意見	2
第3 経営の概要	8
1 事業の概況	8
2 患者数の状況	8
3 決算の状況	9
第4 病院別の状況	19
1 こころの医療センター	19
2 一志病院	23
3 志摩病院	27
第5 決算諸表	29



# 平成28年度三重県公営企業会計（病院事業庁）決算審査意見書

## 第1 審査の概要

### 1 審査の対象

平成28年度 三重県病院事業

### 2 審査の手続

平成28年度三重県病院事業会計の決算審査は、知事から提出された決算書類の内容について

- (1) 決算の計数は正確であるか
- (2) 決算諸表は、経営成績及び財政状態を適正に表示しているか
- (3) 予算は、議決の趣旨に沿って合理的かつ効率的に執行されているか
- (4) 事業経営は、常に経済性の発揮及び公共の福祉を増進するよう運営されているか

などを重点に、会計諸帳票、証拠書類との照合精査を行うとともに、必要な資料の提出を求め、関係当局の説明を聴取し、併せて定期監査、例月出納検査等の結果を参考に、慎重に審査を行った。

## 第2 審査の結果及び意見

### 1 審査の結果

三重県病院事業庁が経営している病院事業の決算諸表は、地方公営企業法及び関係法令に則り、病院事業庁会計規程に基づいて作成されており、その計数は正確であり、経営成績及び財政状態を適正に表示しているものと認められる。

また、事業の経営については、以下の意見のとおり留意又は改善を要するものを除き、概ね適正に処理されているものと認められる。

### 2 審査の意見

#### (1) 平成28年度決算と新たな中期経営計画の推進について

平成28年度病院事業会計の経常収支及び総収支は、いずれも約1億1,177万円の黒字となっており、27年度決算に比べてそれぞれ約3,958万円、約3,683万円増加している。

しかしながら、医業収支は赤字であり、また、当年度未処理欠損金（累積欠損金）は、前年度に比べ改善したものの、約92億円と多額であることから、引き続き、経営の健全化に努められたい。

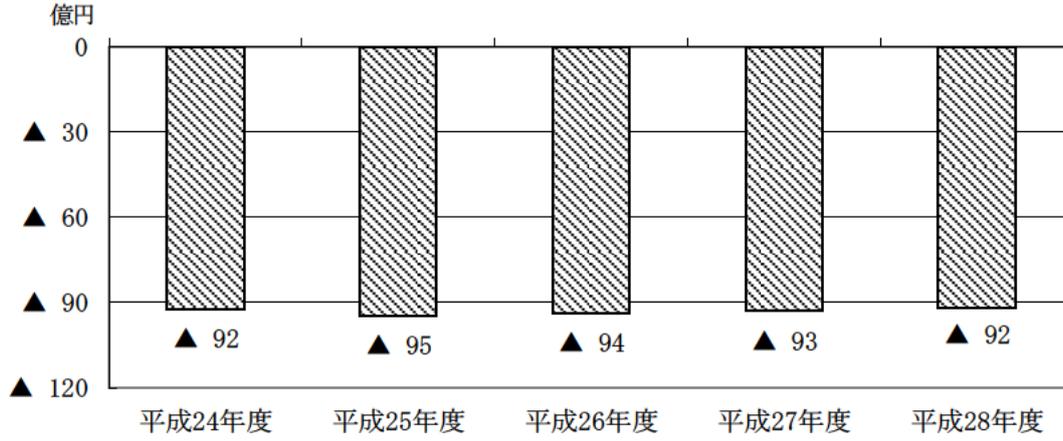
また、三重県地域医療構想等をふまえた、新たな中期経営計画（平成29～32年度）が策定されたので、各病院がそれぞれの役割・機能を十分に発揮できるよう、計画を着実に推進されたい。

なお、平成28年度の各病院の収支状況及び留意事項については、次のとおりである。

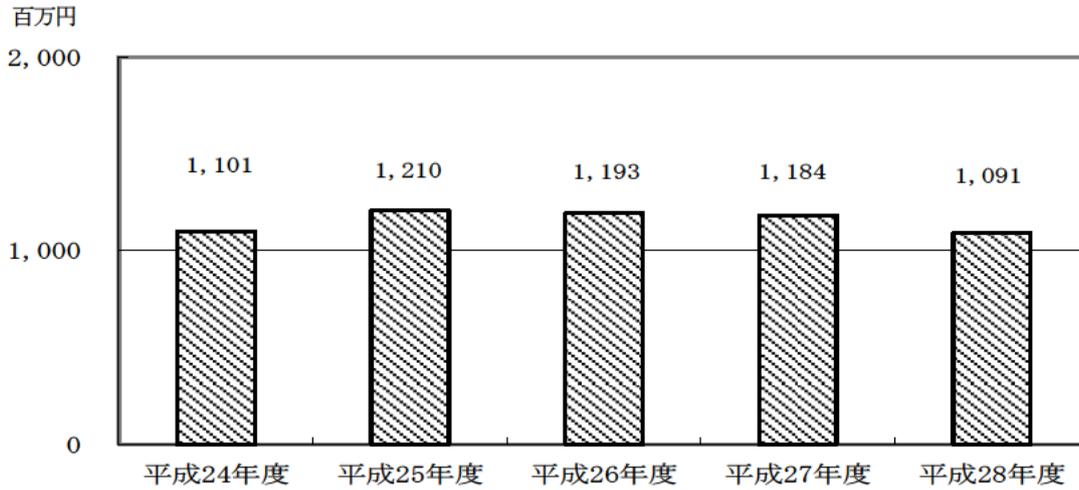
病院名等	区分	平成28年度 (A)	平成27年度 (B)	増減 (A) - (B)
こころの医療センター	医業収支	△ 832,414,044	△ 815,573,581	△ 16,840,463
	経常収支	25,688,798	50,005,454	△ 24,316,656
	総収支	25,688,798	51,364,997	△ 25,676,199
一志病院	医業収支	△ 235,332,961	△ 295,453,238	60,120,277
	経常収支	88,295,833	27,446,148	60,849,685
	総収支	88,295,833	27,266,068	61,029,765
志摩病院	医業収支	△ 1,112,929,615	△ 1,065,082,869	△ 47,846,746
	経常収支	△ 2,210,903	△ 5,258,388	3,047,485
	総収支	△ 2,210,903	△ 3,686,593	1,475,690
県立病院課	医業収支	△ 104,523,897	△ 102,744,682	△ 1,779,215
計	医業収支	△ 2,285,200,517	△ 2,278,854,370	△ 6,346,147
	経常収支	111,773,728	72,193,214	39,580,514
	総収支	111,773,728	74,944,472	36,829,256

(注) 医業収支は、医業収益から医業費用を差し引いたもの。経常収支は、医業収支に医業外収益を加えて医業外費用を差し引いたもの。総収支は、経常収支に特別利益を加えて特別損失を差し引いたもの。なお、志摩病院は指定管理者の収支を含んでいない。

各年度未処理欠損金（累積欠損金）の推移



正味運転資本(内部留保資金)の推移



(注) 正味運転資本(内部留保資金)

現金預金及び1年以内に資金の収入が見込まれる流動資産（貸倒引当金を除く）から、1年以内に資金の支出が見込まれる流動負債（企業債・引当金を除く）を差し引いたもので、資金繰りの状況を示す数値。

## ア こころの医療センター

経常収支、総収支ともに約2,569万円の黒字となっているものの、前年度に比べそれぞれ約2,432万円、約2,568万円減少している。これは、医業収益が減少したことなどによるものである。

このため、入院・外来患者の確保はもとより、適切な病床運用による稼働率と診療単価の向上などにより、医業収益の増加に努められたい。

また、「入院医療中心から地域生活支援中心へ」という精神科医療の方向性をふまえ、精神科医療の中核病院としての役割を担うとともに、地域生活支援施設の運用等による外来患者に対する支援を図るなど、多様な医療ニーズに応じたサービスの提供に努められたい。

## イ 一志病院

経常収支、総収支とも約8,830万円の黒字となっており、前年度に比べそれぞれ約6,085万円、約6,103万円増加している。これは、入院収益や外来収益の増加に加え、津市からの受託料が増加したことなどによるものである。

引き続き、入院・外来患者や健康診断等の受診者の確保に努め、収益の増加につなげるとともに、材料費や経費の費用削減を図り、健全経営に努められたい。

また、過疎化、高齢化が進み、住民の医療ニーズがより一層高まっている中、幅広い臨床能力を有する総合診療医（家庭医）の育成拠点施設としての役割を果たすとともに、地域の予防医療や在宅療養支援に取り組むなど、引き続き、地域に最適な医療サービスの安定的な提供に努められたい。

## ウ 志摩病院

志摩病院では、平成24年度以降、指定管理者制度を導入している。

平成28年2月から伊勢志摩区域で不足している回復期機能を確保するための地域包括ケア病棟を稼働している。

また、内科系においては、平成28年5月から24時間365日の救急受入態勢を実現したところであるが、外科系における救急受入態勢や、産婦人科など一部診療科における常勤医師の配置などが進んでいない。

このような状況をふまえ、指定管理者と十分な連携を図り、常勤医師の配置やさらなる救急受入態勢の拡充など診療機能の充実強化に取り組むとともに、回復期機能も有する地域の中核病院としての役割を果たすよう努められたい。

【参考】

1 志摩病院決算額 (対前年度比較: 主な項目のみ)

(単位: 百万円)

主な項目		平成28年度 (A)	平成27年度 (B)	増減 (A) - (B)	主な増減理由
収 入	入院収益	2,393	2,125	268	○延入院患者数（一般+地域包括ケア病棟）の増 (H27: 42,390人→H28: 48,020人)
	外来収益	894	871	23	○延外来患者数（一般）の増 (H27: 68,121人→H28: 68,620人)
	負担金等	547	552	△5	○対象職員数の減に伴う現給補償の減 △2百万円
	長期前受金戻入	140	130	10	○減価償却費の増加による増
	特別利益	0	21	△21	○未収金の復元処理の皆減
支 出	給与費	2,262	2,150	112	○医師給の増 20百万円 ○看護師給の増 9百万円 ○事務職員給の増 20百万円 ○介護職員給の増 15百万円
	材料費	663	635	28	○薬品費の増 15百万円 ○診療材料費の増 12百万円
	経費	868	831	37	○委託費の増 34百万円 ○光熱水費の減 △8百万円 ○修繕費の減 △7百万円
	減価償却費	401	392	9	○償却対象資産の増
	特別損失	0	19	△19	○貸倒引当金の計上の皆減
医業収支		△870	△974	104	
経常収支		△230	△346	116	
総収支		△230	△344	114	

(注) 1 決算額については、県決算額と指定管理者決算額の合計額（参考値）である。

なお、県と指定管理者間とのやりとりで二重計上となる収益・費用は除いている。

2 県から指定管理者への赤字補てんである経営基盤強化交付金は含めずに比較している。

3 前年度と比較して、経常収支は約116百万円、総収支は約114百万円それぞれ改善している。

2 志摩病院における政策的医療交付金、経営基盤強化交付金の推移（支出ベース）

(単位: 円)

	28年度決算額	27年度決算額	26年度決算額	25年度決算額
政策的医療交付金 (指定管理料)	485,780,000	481,948,000	474,816,000	465,881,000
経営基盤強化交付金 (赤字補填)	251,856,487	220,353,668	401,917,304	458,627,730
合計	737,636,487	702,301,668	876,733,304	924,508,730

### 3 志摩病院における救急患者の受入態勢（平成 28 年 5 月 9 日以降）

（○は毎週、△は隔週で対応）

	区 分	月	火	水	木	金	土	日・祝
内科系	昼 間（8:30～17:00）	○	○	○	○	○	○	○
	準夜間（17:00～22:30）	○	○	○	○	○	○	○
	深 夜（22:30～8:30）	○	○	○	○	○	○	○
外科系	昼 間（8:30～17:00）	○	○	○	○	○	○	○
	準夜間（17:00～22:30）	○			○	○	△	
	深 夜（22:30～8:30）					△	△	

（出典）三重県病院事業庁 平成 29 年 6 月例月出納検査追加説明資料

（注）県と指定管理者の基本協定（平成 24～33 年度）では、「平成 26 年度以降の 24 時間 365 日体制の整備を目標とする。診療時間外の救急外来については、指定管理開始後 3 年を目指して内科系、外科系 1 名の医師を配置し、診療体制の回復に努める。」としている。

### 4 常勤医師数の推移

診療科等	県直営		指定管理					(単位：人)
	H24.3	H24.4	H25.4	H26.4	H27.4	H28.4	H29.4	
内科及び救急・総合診療科	5	7	11	17	11	14	14	
外科	3	4	3	3	3	3	3	
整形外科	3	2	2	2	2	2	2	
脳神経外科	1	1	1	0	0	0	0	
眼科	1	1	1	1	1	1	1	
産婦人科	0	0	0	0	0	0	0	
小児科	0	0	1	1	1	1	1	
東洋医学・皮膚科	0	0	0	1	1	1	1	
泌尿器科	1	1	1	1	1	1	1	
精神科	3	3	3	3	2	2	2	
放射線科	1	1	1	1	1	1	1	
緩和ケア	2	2	0	0	0	0	0	
計	20	22	24	30	23	26	26	

（出典）三重県病院事業庁 平成 29 年 6 月例月出納検査追加説明資料

（注）基本協定では、「小児科及び産婦人科の入院診療体制は、指定管理運営開始から 3 年後を目標に常勤医師の確保に努める。政策的医療をより充実させるため、常勤医師 41 名体制を目標とし、さらなる医師確保に努める。」としている。

## (2) 未収金の回収と発生防止について

平成28年度末における病院事業庁全体の診療費自己負担金の未収金（過年度収入未済額）は、前年度と比べて約118万円減少し、約7,683万円となっている。

未収金の回収については、裁判所を通じての支払督促、弁護士法人への回収委託等を行っており、平成28年度中に約460万円を回収しているところであるが、引き続き、回収に向けての取組を進められたい。

また、平成28年度においては、約416万円の未収金が新たに発生しているため、早期の回収に努めるとともに、未収金発生防止に向けた取組を継続されたい。

### 診療費自己負担金の過年度未収金

(単位：千円)

病 院 名	平成28年度末 (A)		平成27年度末 (B)		増減 (A)-(B)	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
こころの医療センター	302	49,224	284	48,622	18	602
一 志 病 院	24	968	20	966	4	2
志 摩 病 院	206	26,638	219	28,425	△ 13	△ 1,787
合 計	532	76,830	523	78,013	9	△ 1,183

(注) 志摩病院に関しては、指定管理者による運営に移行する以前の未収金（平成24年3月31日までに発生したもの）であり、本庁（県立病院課）が所管している。

### 未収金増減の内訳

(単位：千円)

病 院 名	新規発生(A)	回収(B)	不納欠損(C)	計(A-B-C)
こころの医療センター	4,006	3,404	—	602
一 志 病 院	148	146	—	2
志 摩 病 院	0	1,050	737	△ 1,787
合 計	4,155	4,601	737	△ 1,183

(注) 四捨五入処理のため、合計額が合わない場合がある。

### 第3 経営の概要

#### 1 事業の概況

病院事業は、病院事業庁が総合医療センター、こころの医療センター、一志病院及び志摩病院の4病院を運営してきたが、平成24年4月からは、総合医療センターが地方独立行政法人に移行したことから3病院になったほか、志摩病院については指定管理者制度を導入している。

3病院の許可病床数は、平成28年度末時点で計784床である。こころの医療センターは、病院機能再編の取組の一環として、平成28年4月から許可病床数を400床から348床としている。一志病院は、許可病床数は86床であるが、そのうちの療養病床40床は休床となっており、稼働病床数は一般病床のみの46床である。志摩病院は、許可病床数は350床であるが、地域包括ケア病棟の拡充に伴い、平成28年10月から一般病床の稼働病床数を177床から184床としている。

県立病院の概要

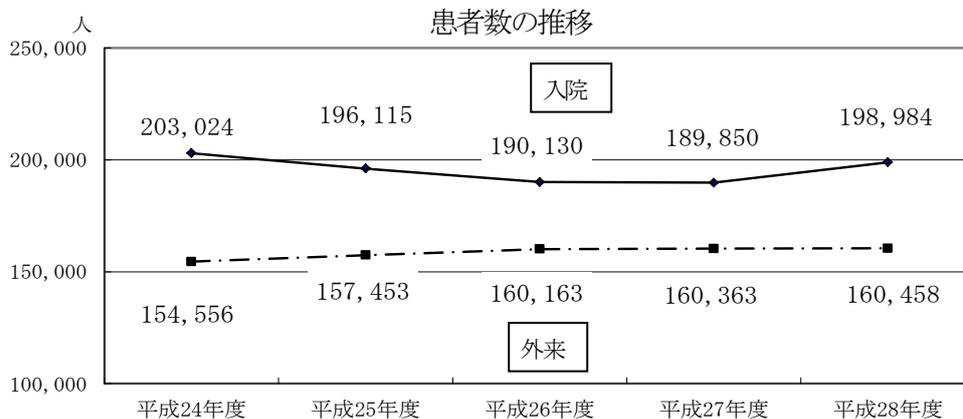
平成29年3月31日現在

病 院 名	こころの医療センター	一志病院	志摩病院
診療科目 (平成28年度休診中のものを除く)	精神科 内科 歯科 (内科・歯科は入院患者にのみ対応)	内科 外科 眼科	内科/循環器科/外科/ 脳神経外科/小児科/整形外科/皮膚科/眼科/ 耳鼻咽喉科/精神科/ 放射線科/泌尿器科/産婦人科/神経内科
許可病床数	一 般	46 (46)	250 (184)
	療 養	40 ( 0)	
	精 神	348 (348)	100 (100)
	計	348 (348)	350 (284)

(注) 許可病床数の( )は、稼働病床数

#### 2 患者数の状況

平成28年度の入院患者数は延べ198,984人(1日平均545人)で、前年度に比べ9,134人、外来患者数は延べ160,458人(1日平均660人)で、前年度に比べ95人、それぞれ増加している。



### 3 決算の状況

#### (1) 予算の執行状況

##### ア 収益的収入及び支出

収 入

(単位：円)

区 分	予算額(A)	決算額(B)	予算額に対する 決算額の増減 (B)-(A)	収入歩合 (B)/(A)
病院事業収益	5,518,807,000	5,515,374,828	△ 3,432,172	99.9%
医業収益	2,861,313,000	2,857,033,542	△ 4,279,458	99.9%
医業外収益	2,657,494,000	2,658,341,286	847,286	100.0%
特別利益	0	0	0	-

(注) 本表の金額は、消費税及び地方消費税を含む。

支 出

(単位：円)

区 分	予算額(A)	決算額(B)	不用額 (A)-(B)	執行率 (B)/(A)
病院事業費用	5,429,244,000	5,401,727,995	27,516,005	99.5%
医業費用	5,227,883,000	5,200,927,484	26,955,516	99.5%
医業外費用	201,361,000	200,800,511	560,489	99.7%
特別損失	0	0	0	-

(注) 本表の金額は、消費税及び地方消費税を含む。

- ① 病院事業収益の決算額が予算額に対し343万2,172円下回っているのは、主としてこころの医療センターにおける診療単価の減少等による医業収益の減427万9,458円による。
- ② 病院事業費用の決算額が予算額に対し2,751万6,005円下回っているのは、主として給与費、経費（主に光熱水費、修繕費）の執行残による医業費用の不用額2,695万5,516円による。

## イ 資本的収入及び支出

### 収 入

(単位：円)

区 分	予算額(A)	決算額(B)	予算額に対する 決算額の増減 (B)-(A)	収入歩合 (B)/(A)
資本的収入	1,456,881,000	1,454,713,000	△ 2,168,000	99.9%
企業債	356,000,000	354,700,000	△ 1,300,000	99.6%
県費負担金	750,881,000	750,013,000	△ 868,000	99.9%
短期貸付金返還金	350,000,000	350,000,000	0	100.0%

(注) 本表の金額は、消費税及び地方消費税は課されていない。

### 支 出

(単位：円)

区 分	予算額(A)	決算額(B)	繰越額(C)	不用額 (A)-(B)-(C)	執行率 (B)/(A)
資本的支出	1,916,145,360	1,909,288,236	0	6,857,124	99.6%
建設改良費	405,942,360	399,086,437	0	6,855,923	98.3%
企業債償還金	1,069,603,000	1,069,601,799	0	1,201	100.0%
長期借入金 償還金	90,000,000	90,000,000	0	0	100.0%
長期貸付金	600,000	600,000	0	0	100.0%
短期貸付金	350,000,000	350,000,000	0	0	100.0%

(注) 本表の金額は、消費税及び地方消費税を含む。

- ① 資本的収入の決算額が予算額に対し216万8,000円下回っているのは、主として企業債の借入額の減130万円による。
- ② 資本的支出の決算額が予算額に対し685万7,124円下回っているのは、主として病院増改築工事費の執行残による建設改良費の不用額685万5,923円による。
- ③ 資本的収入額が資本的支出額に不足する額4億5,457万5,236円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額143万3,853円及び過年度分損益勘定留保資金4億5,314万1,383円で補てんしている。

## (2) 経営成績

純損益の状況

(単位：円)

病 院 名 等	総収益 (A)	総費用 (B)	純 損 益 (A) - (B)
こころの医療センター	3,223,118,133	3,197,429,335	25,688,798
一 志 病 院	970,943,857	882,648,024	88,295,833
志 摩 病 院	1,204,878,838	1,207,089,741	△ 2,210,903
県 立 病 院 課	105,264,666	105,264,666	0
計	5,504,205,494	5,392,431,766	111,773,728

平成28年度の純損益は、こころの医療センターが2,568万8,798円の黒字、一志病院が8,829万5,833円の黒字、志摩病院が221万903円の赤字となっている。

年度別純損益の推移

(単位：百万円)

病 院 名	平成26年度	平成27年度	平成28年度
こころの医療センター	△ 1,039	51	26
一 志 病 院	△ 264	27	88
志 摩 病 院	△ 23	△ 4	△ 2
計	△ 1,325	75	112

(注) 四捨五入処理のため、合計額が合わない場合がある。

## (3) 一般会計繰入金

(単位：円・%)

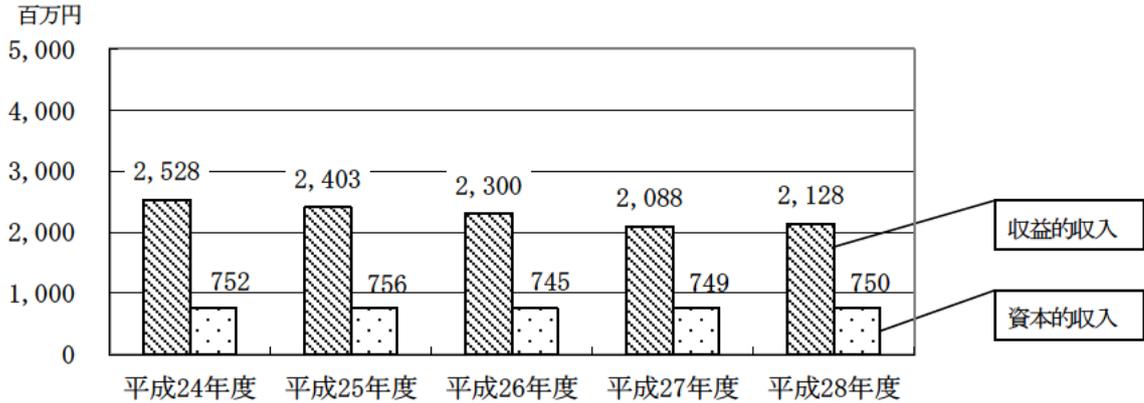
病院名等	区 分	平成28年度 (A)	平成27年度 (B)	増 減 (A) - (B)	増減率 (A)/(B)
こころの医療 センター	収益的収入	897,202,000	888,601,000	8,601,000	101.0
	資本的収入	245,727,000	212,919,000	32,808,000	115.4
	計	1,142,929,000	1,101,520,000	41,409,000	103.8
一志病院	収益的収入	328,851,000	328,602,000	249,000	100.1
	資本的収入	10,907,000	51,885,000	△ 40,978,000	21.0
	計	339,758,000	380,487,000	△ 40,729,000	89.3
志摩病院	収益的収入	798,066,000	770,880,000	27,186,000	103.5
	資本的収入	492,366,000	482,795,000	9,571,000	102.0
	計	1,290,432,000	1,253,675,000	36,757,000	102.9
県立病院課	収益的収入	104,284,000	100,096,000	4,188,000	104.2
	資本的収入	1,013,000	1,013,000	0	100.0
	計	105,297,000	101,109,000	4,188,000	104.1
合 計	収益的収入	2,128,403,000	2,088,179,000	40,224,000	101.9
	資本的収入	750,013,000	748,612,000	1,401,000	100.2
	計	2,878,416,000	2,836,791,000	41,625,000	101.5

(注) 1 収益的収入＝病院運営に係る政策的医療及び不採算医療等に要する経費の繰入金  
2 資本的収入＝建設改良に要する経費の繰入金

救急医療の確保、高度医療に要する経費など、経営による収入をもって充てることが適当でない経費等については、総務省から繰出し基準が示されており、これに基づき一般会計から繰入が行われている。

平成28年度の収益的収入の繰入金は、21億2,840万3,000円であり、前年度に比べ4,022万4,000円増加している。増加した主な理由は、志摩病院への医療行政に要する経費に対する繰入金の増による。資本的収入の繰入金は、7億5,001万3,000円であり、前年度に比べ140万1,000円増加している。増加した主な理由は、こころの医療センターの地域生活支援施設化改修工事等建設改良費に対する繰入金の増による。

一般会計繰入金の推移



(4) 剰余金計算書

(単位：円)

区 分	平成27年度末残高	平成27年度処分額	平成28年度変動額	平成28年度末残高
資本金	311,409,778	0	0	311,409,778
剰余金	△ 8,208,371,177	0	383,673,728	△ 7,824,697,449
資本剰余金	1,099,508,372	0	271,900,000	1,371,408,372
受贈財産評価額	11,908,372	0	0	11,908,372
補助金	0	0	0	0
県費負担金	1,087,600,000	0	271,900,000	1,359,500,000
その他資本剰余金	0	0	0	0
利益剰余金	△ 9,307,879,549	0	111,773,728	△ 9,196,105,821
未処分利益剰余金 (△は未処理欠損金)	△ 9,307,879,549	0	111,773,728	△ 9,196,105,821
資本合計	△ 7,896,961,399	0	383,673,728	△ 7,513,287,671

① 資本金の平成 28 年度末残高は、変動がなかったため、27 年度末残高と同額の 3 億 1,140 万 9,778 円となっている。

② 剰余金の平成 28 年度末残高は、27 年度末残高△82 億 837 万 1,177 円から企業債償還に充てる県費負担金の増等により 3 億 8,367 万 3,728 円増加し、△78 億 2,469 万 7,449 円となっている。

なお、未処理欠損金の平成 28 年度末残高は、27 年度末残高 93 億 787 万 9,549 円から、28 年度の純損益 1 億 1,177 万 3,728 円分が減少し、91 億 9,610 万 5,821 円となっている。

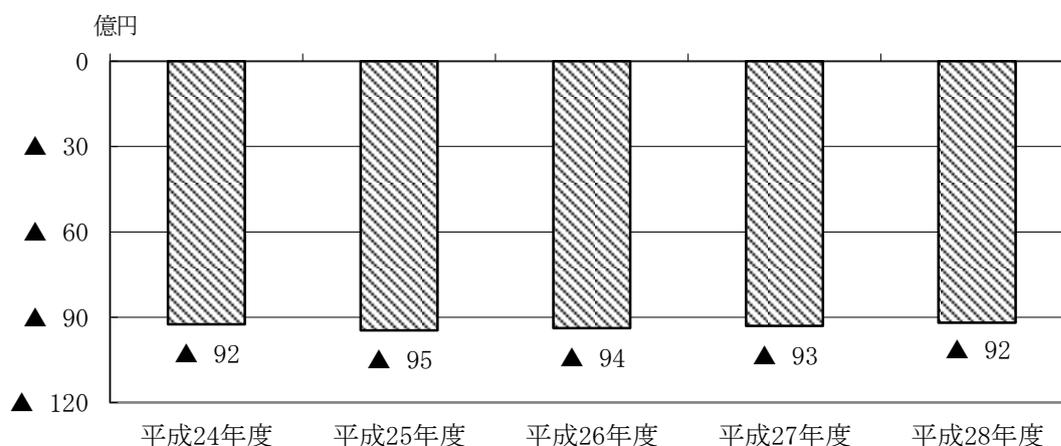
(5) 欠損金処理計算書

(単位：円)

区 分	平成28年度末残高	欠損金処理額	処理後残高
資本金	311,409,778	0	311,409,778
剰余金	△ 7,824,697,449	0	△ 7,824,697,449
資本剰余金	1,371,408,372	0	1,371,408,372
未処分利益剰余金 (△は未処理欠損金)	△ 9,196,105,821	0	△ 9,196,105,821

未処理欠損金91億9,610万5,821円については、その全額を翌年度へ繰り越している。

各年度未処理欠損金（累積欠損金）の推移



平成28年度末の未処理欠損金（累積欠損金）の残高は、91億9,610万5,821円であり、その内訳は、こころの医療センターが29億5,380万7,454円、一志病院が8億1,110万6,890円、志摩病院が54億3,119万1,477円である。

## (6) 財政状態

### ア 貸借対照表

(単位：円)

科 目	平成28年度 (A)	平成27年度 (B)	比較増減 (A) - (B)
固 定 資 産	8,970,553,480	9,206,199,069	△ 235,645,589
流 動 資 産	1,416,507,783	1,602,581,977	△ 186,074,194
<b>資産合計</b>	<b>10,387,061,263</b>	<b>10,808,781,046</b>	<b>△ 421,719,783</b>
固 定 負 債	13,760,766,881	14,428,149,631	△ 667,382,750
流 動 負 債	1,342,995,791	1,716,568,280	△ 373,572,489
繰 延 収 益	2,796,586,262	2,561,024,534	235,561,728
<b>負債合計</b>	<b>17,900,348,934</b>	<b>18,705,742,445</b>	<b>△ 805,393,511</b>
資 本 金	311,409,778	311,409,778	0
剰 余 金	△ 7,824,697,449	△ 8,208,371,177	383,673,728
<b>資本合計</b>	<b>△ 7,513,287,671</b>	<b>△ 7,896,961,399</b>	<b>383,673,728</b>
<b>負債・資本合計</b>	<b>10,387,061,263</b>	<b>10,808,781,046</b>	<b>△ 421,719,783</b>

#### (ア) 固定資産

決算額は89億7,055万3,480円で、前年度と比較して2億3,564万5,589円(2.6%)減少している。主な減少理由は、施設・設備の減価償却による。

#### (イ) 流動資産

決算額は14億1,650万7,783円で、前年度と比較して1億8,607万4,194円(11.6%)減少している。主な減少理由は、預金額の減による。

#### (ロ) 固定負債

決算額は137億6,076万6,881円で、前年度と比較して6億6,738万2,750円(4.6%)減少している。主な減少理由は、建設改良の財源に充てる企業債の償還による。

#### (ハ) 流動負債

決算額は13億4,299万5,791円で、前年度と比較して3億7,357万2,489円(21.8%)減少している。主な減少理由は、志摩病院における退職手当債の皆減による。

#### (ニ) 繰延収益

決算額は27億9,658万6,262円で、前年度と比較して2億3,556万1,728円(9.2%)増加している。主な増加理由は、企業債償還に伴う県費負担金の増による。

#### (ホ) 資本金

決算額は3億1,140万9,778円で、前年度と同額である。

#### (ヘ) 剰余金

決算額は△78億2,469万7,449円であるが、前年度と比較して3億8,367万3,728円(4.7%)増加している。主な増加理由は、建設改良以外の企業債償還に充てる県費負担金の増による。

## イ 経営分析

項目		平成28年度	平成27年度	(参考) 平成27年度 全国平均	算式
資産・資本	自己資本構成比率(%)	△ 45.4	△ 49.4	23.9	$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$
	固定資産対長期資本比率(%)	99.2	101.3	87.4	$\frac{\text{固定資産}}{\text{(固定負債+自己資本)}} \times 100$
	流動比率(%)	105.5	93.4	178.2	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$
回転率	固定資産回転率(回)	0.34	0.32	0.70	$\frac{\text{医業収益}}{\text{(期首固定資産+期末固定資産)/2}}$
	未収金回転率(回)	5.99	6.20	5.28	$\frac{\text{医業収益}}{\text{(期首未収金+期末未収金)/2}}$
収益	総資本経常利益率(%)	1.1	0.7	0.7	$\frac{\text{経常利益}}{\text{(期首総資本+期末総資本)/2}} \times 100$
	経常収支比率(%)	102.1	101.3	99.7	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$
	職員1人あたり 医業収益(千円)	9,777	9,466	15,854	$\frac{\text{医業収益}}{\text{損益勘定職員数}} \times 100$

(注) 1 自己資本＝資本金＋剰余金＋繰延収益

2 総資本＝負債＋資本

3 損益勘定職員数＝医業活動に従事する職員数

4 平成27年度全国平均は、「平成27年度地方公営企業年鑑（総務省自治財政局編）」の都道府県立病院の平均値

### (ア) 自己資本構成比率

総資本に対する自己資本の割合を示し、割合が高いほど財政基盤が安定していることを表す。全国平均に比べると比率は低くなっている。

### (イ) 固定資産対長期資本比率

固定資産が長期の資金で調達されている割合を示し、100%以下であることが望ましく、割合が低いほど財政の健全性が高いことを表す。全国平均より比率は高くなっている。

### (ウ) 流動比率

1年以内の短期的な支払能力を示し、100%を上回ることが必要であり、割合が高いほど経営の安全性が高いことを表す。平成28年度は100%を上回ったものの、全国平均に比べると比率は低くなっている。

(エ) 固定資産回転率

固定資産がどの程度経営活動に利用されているかを示し、割合が高いほど固定資産が有効に利用されていることを表す。全国平均に比べると比率は低くなっている。

(オ) 未収金回転率

未収金に対する医業収益の割合を示し、一般的に割合が高いほど未収期間が短く、早期に回収されていることを表す。全国平均より比率は高くなっている。

(カ) 総資本経常利益率

総資本（負債・資本合計）の投入によりどれだけ経常利益を上げたかを示し、割合が高いほど総合的な収益性が高いことを示す。全国平均より比率は高くなっている。

(キ) 経常収支比率

経常費用に対する経常収益の割合を示し、割合が高いほど収益性が高いことを表す。全国平均より比率は高くなっている。

(ク) 職員1人あたり医業収益

職員1人あたりの医業収益を示し、金額が大きいほど効率性が高いことを表す。全国平均に比べると低くなっている。

## ウ キャッシュフロー計算書

(単位：円)

項 目	平成28年度(A)	平成27年度(B)	増減(A)-(B)
業務活動によるキャッシュフロー①	164,926,746	318,268,761	△ 153,342,015
投資活動によるキャッシュフロー②	457,049,934	551,979,094	△ 94,929,160
財務活動によるキャッシュフロー③	△ 804,901,799	△ 824,499,988	19,598,189
現金・預金の増減額(①+②+③)	△ 182,925,119	45,747,867	△ 228,672,986
現金・預金の期首残高	1,065,677,496	1,019,929,629	45,747,867
現金・預金の期末残高	882,752,377	1,065,677,496	△ 182,925,119

平成28年度は、現金預金は1億8,292万5,119円のマイナスとなり、年度末の現金預金残高は8億8,275万2,377円となっている。

### (ア) 業務活動によるキャッシュフロー

病院事業本来の業務活動により、どれだけ現金預金の増減があったかを表す業務活動によるキャッシュフローは、1億6,492万6,746円のプラスとなった。前年度と比較して1億5,334万2,015円減少している。

### (イ) 投資活動によるキャッシュフロー

固定資産の取得や企業債の償還にかかる一般会計繰入金を受入などにより、どれだけ資金の増減があったかを表す投資活動によるキャッシュフローは、4億5,704万9,934円のプラスとなった。前年度と比較して9,492万9,160円減少している。

### (ウ) 財務活動によるキャッシュフロー

企業債の借入・償還などにより、どれだけ資金の増減があったかを表す財務活動によるキャッシュフローは、8億490万1,799円のマイナスであるが、前年度と比較して1,959万8,189円増加している。

一般的には、(ア)はプラス、(イ)及び(ウ)はマイナスとなり、(ア)の額 > ((イ)の額 + (ウ)の額)の形がキャッシュフローが良い循環をしているといわれる(業務活動収入で投資や借入金返済の資金を賄っている状態)。

## 第4 病院別の状況

### 1 こころの医療センター

#### (1) 病院の概況

こころの医療センターは、「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」により設置が義務づけられた県立精神科病院として、精神疾患の発生予防から医療、社会復帰までの精神医療ニーズに対応した専門医療を提供している。

特に精神障がい者の社会復帰を積極的に促進するため、病棟の開放化、各種作業療法、デイケアを行うとともに、アルコール依存症患者及び認知症患者についても専門的な治療を行い、県の精神医療の基幹病院としての役割を果たしている。

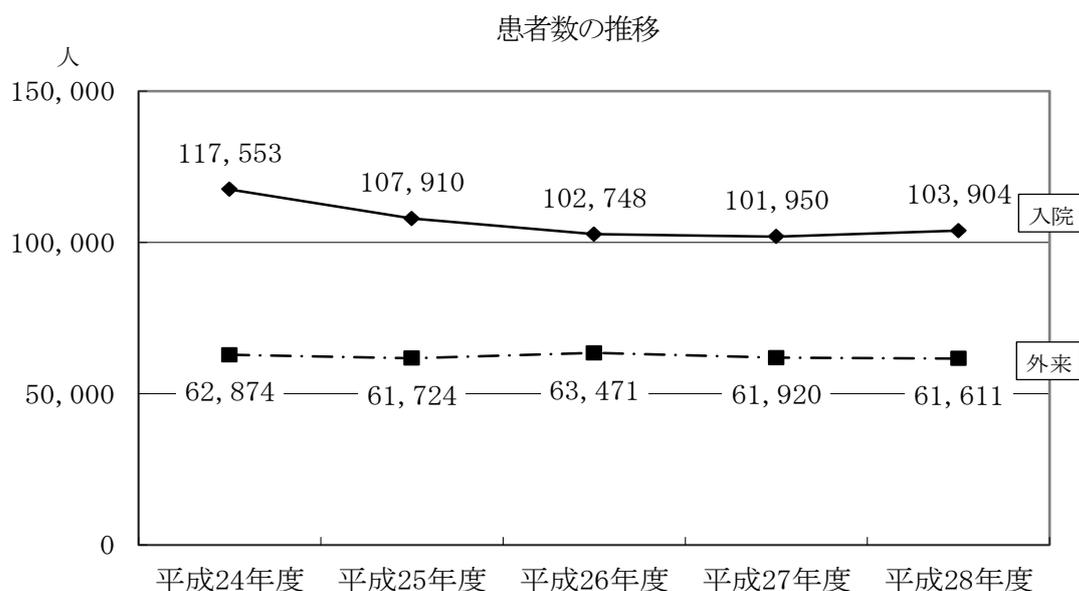
平成28年4月から病院機能再編の取組の一環として、許可病床数は400床から348床となっており、稼働病床数は許可病床数と同数である。

#### (2) 患者数の状況

平成28年度の延べ入院患者数は103,904人であり、前年度に比べ1,954人増加している。病床利用率は81.8%で、前年度に比べ1.8ポイント増加している。

延べ外来患者数は61,611人であり、前年度に比べ309人減少している。

項目	平成28年度(A)	平成27年度(B)	増減(A)-(B)
延べ入院患者数 (人)	103,904	101,950	1,954
1日平均入院患者数 (人)	285	279	6
延べ外来患者数 (人)	61,611	61,920	△ 309
1日平均外来患者数 (人)	254	255	△ 1
病床利用率 (%)	81.8	80.0	1.8



### (3) 経営成績

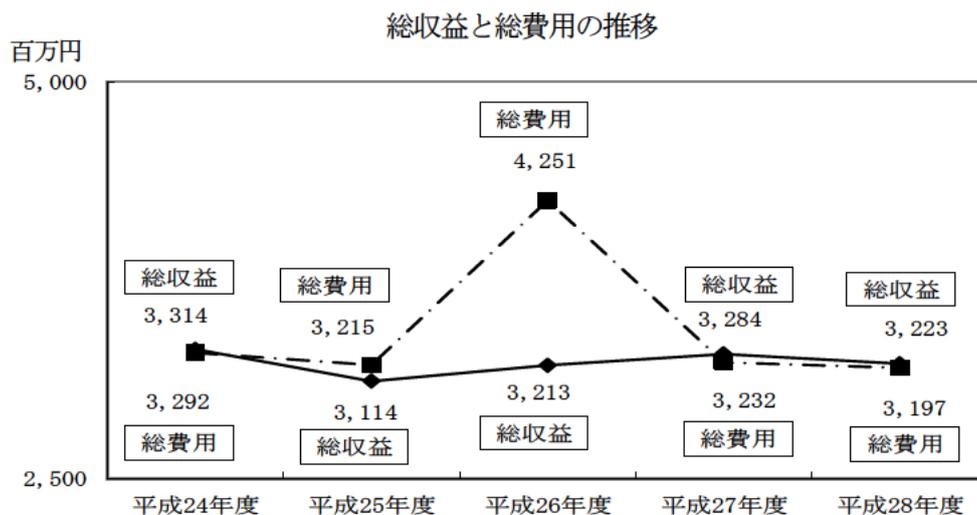
総収益は32億2,311万8,133円であり、前年度に比べ6,052万1,220円減少している。減少した主な理由は、診療単価の減に伴う入院収益の減による。

総費用は31億9,742万9,335円であり、前年度に比べ3,484万5,021円減少している。減少した主な理由は、減価償却費の減による。

経常損益、純損益ともに2,568万8,798円の黒字となったものの、前年度に比べ経常損益は2,431万6,656円、純損益は2,567万6,199円、それぞれ減少している。

(単位：円)

科 目	平成28年度 (A)	平成27年度 (B)	増減 (A) - (B)	比率 (A) / (B)
総収益	3,223,118,133	3,283,639,353	△ 60,521,220	98.2%
医業収益	2,209,409,164	2,240,108,693	△ 30,699,529	98.6%
医業外収益	1,013,708,969	1,022,151,117	△ 8,442,148	99.2%
特別利益	0	21,379,543	△ 21,379,543	皆減
総費用	3,197,429,335	3,232,274,356	△ 34,845,021	98.9%
医業費用	3,041,823,208	3,055,682,274	△ 13,859,066	99.5%
医業外費用	155,606,127	156,572,082	△ 965,955	99.4%
特別損失	0	20,020,000	△ 20,020,000	皆減
経常損益	25,688,798	50,005,454	△ 24,316,656	51.4%
純損益	25,688,798	51,364,997	△ 25,676,199	50.0%



#### (4) 経営比較

全国の精神科自治体病院との経営比較では、患者1人1日あたり入院収益及び患者1人1日あたり外来収益を除き、平均を上回っている。

(三重県は28年度、全国平均は27年度での比較)

項 目	平成28年度	平成27年度	平成27年度 全国平均	備考
1日平均入院患者数 (人)	285	279	187	多いほどよい
1日平均外来患者数 (人)	254	255	136	多いほどよい
患者1人1日あたり入院収益 (円)	17,570	18,146	18,966	多いほどよい
患者1人1日あたり外来収益 (円)	5,844	5,892	8,743	多いほどよい
経常収支比率 (%)	100.8	101.5	99.9	高いほどよい
医業収支比率 (%)	75.7	76.3	68.0	高いほどよい
職員給与費対医業収益比率 (%)	91.9	89.1	92.3	低いほどよい
他会計繰入金対経常収益比率 (%)	29.7	29.0	32.5	低いほどよい

(注)1 平成27年度全国平均は、「平成27年度地方公営企業年鑑(総務省自治財政局編)」による(精神科病院平均)。

2 経常収支比率＝経常収益/経常費用

3 医業収支比率＝医業収益/医業費用

4 職員給与費対医業収益比率＝職員給与費/医業収益

5 他会計繰入金対経常収益比率＝一般会計繰入金/経常収益

(5) 中期経営計画（平成25～28年度）に基づく平成28年度年度計画

中期経営計画に基づく平成28年度年度計画による主な指標の目標達成状況は、次のとおりである。

	目標項目	平成27年度実績	平成28年度目標	平成28年度実績	
1 重点的な取組	(1) 病院機能の再編・推進 訪問看護件数(件)	4,837	5,000	5,154	
2 役割及び機能の充実に向けた取組	(1) 精神科医療の中核病院としての取組				
	①精神科救急・急性期医療の推進	精神科救急患者数(人)	232	230	211
	②県全体の医療水準の向上に寄与する研修機会の提供	看護実習等受入人数(人)	2,241	2,200	1,997
	③人材の確保・育成	人材育成研修開催数(回) (院内研修センター実施分)	2	2	2
	(2) 地域生活支援体制の充実に向けた取組				
	①地域移行支援の体制整備	長期入院患者(5年超)退院数(件)	6	4	2
	②地域精神保健福祉の連携体制の強化	地域精神保健医療体制検討会開催数(回)	1	2	2
	③精神疾患・障がいにかかる普及啓発	こころしっとこセミナー一件数(件)	38	28	45
	(3) 高度・先進医療の取組				
	①精神科早期介入・予防	早期介入対応件数(件)	213	200	151
	②アルコール依存症治療	アルコール病棟入院患者数(人/日)	27.4	37.0	27.5
	③認知症治療	認知症治療病棟入院患者数(人/日)	38.1	40.0	37.3
	④重度療養患者に対する治療	重度療養患者治療件数(人)	5	4	3
3 経営の健全化に向けた取組及び業務改善	(1) 経営の健全化に向けた取組				
	①病院機能の再編・推進を踏まえた健全経営	経常収支比率(%)	101.6	101.0	100.8
	②外来収益	外来患者数(人/日)	254.8	280.0	253.5
	③入院収益	延べ入院患者数(人)	101,950	109,500	103,904
	(2) 業務改善に向けた取組				
	①患者や家族の皆さんの視点に立った医療の提供	医療倫理委員会開催数(回)	3	2	2
	②医療安全対策	医療安全研修参加率(%)	91.3	90.0	87.0
③患者満足度の向上	患者満足度(%)	74.9	89.7	87.5	

## 2 一志病院

### (1) 病院の概況

一志病院は、津市の白山及び美杉地域を中心とした診療圏において、救急医療、高齢者医療を中心とした医療サービスを提供している。地域の過疎化・高齢化に対応するため、訪問診療等の在宅療養支援を進め、健康診断や健康教室の開催など、予防医療の普及啓発にも努めている。

また、平成19年度からは、内科において患者及び地域住民の健康問題を幅広く担当する家庭医療の実践に取り組んでいるところである。

許可病床数は86床であるが、そのうちの療養病床40床は休床となっており、稼働病床数は一般病床のみの46床である。

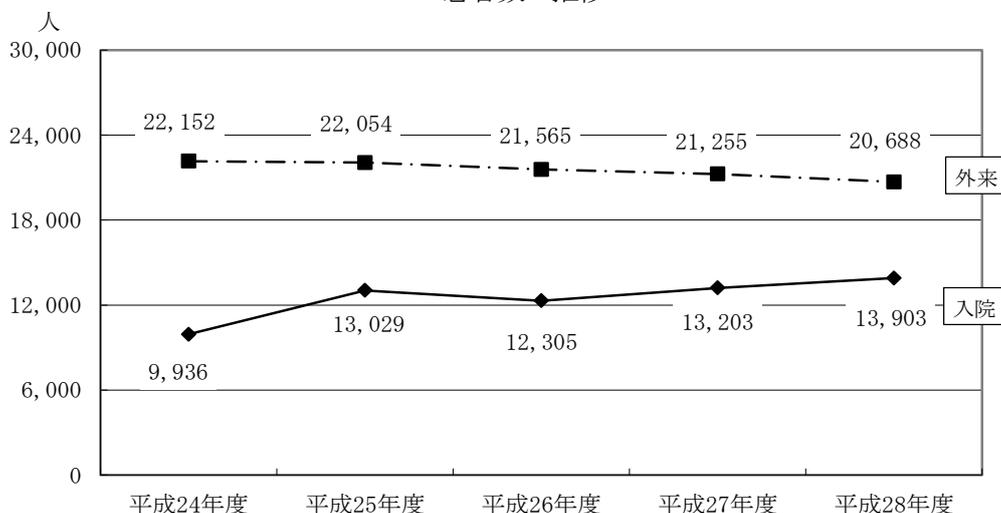
### (2) 患者数の状況

平成28年度の延べ入院患者数は13,903人であり、前年度に比べ700人増加している。休床を含む病床利用率は44.3%であり、また、休床を除く病床利用率は82.8%で、前年度に比べ4.4ポイント上昇している。

延べ外来患者数は20,688人であり、前年度に比べ567人減少している。

項 目	平成28年度 (A)	平成27年度 (B)	増減 (A)-(B)
延べ入院患者数 (人)	13,903	13,203	700
1日平均入院患者数 (人)	38	36	2
延べ外来患者数 (人)	20,688	21,255	△ 567
1日平均外来患者数 (人)	85	87	△ 2
病床利用率 (休床含む) (%)	44.3	41.9	2.4
病床利用率 (休床除く) (%)	82.8	78.4	4.4
平均在院日数(一般病床のみ) (日)	18.4	18.7	△ 0.3

患者数の推移



### (3) 経営成績

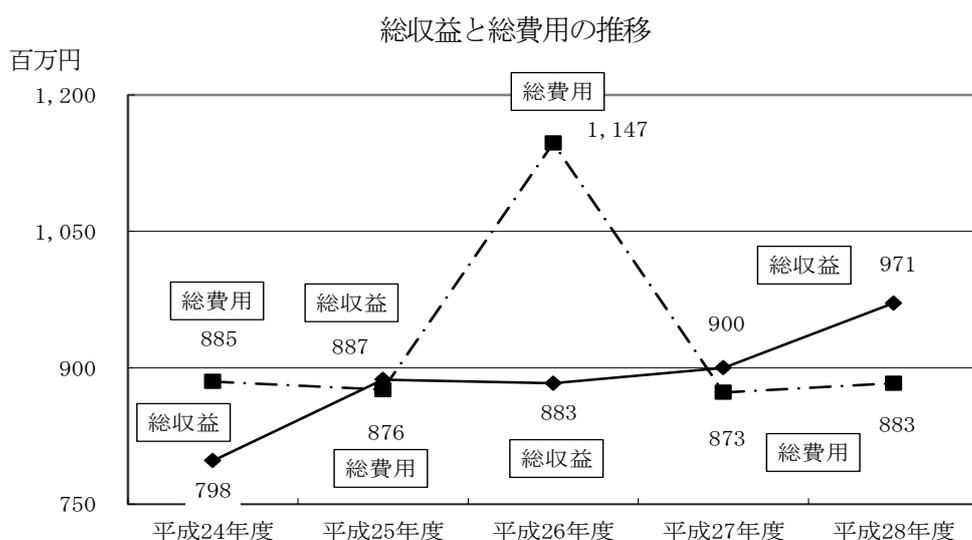
総収益は9億7,094万3,857円であり、前年度に比べ7,047万7,823円増加している。増加した主な理由は、入院収益や外来収益の増加に加え、津市からの受託料が増加したことによる。

総費用は8億8,264万8,024円であり、前年度に比べ944万8,058円増加している。増加した主な理由は、委託費等経費の増加による。

経常損益、純損益ともに8,829万5,833円の黒字となり、前年度に比べ経常損益は6,084万9,685円、純損益は6,102万9,765円、それぞれ収支が増加している。

(単位：円)

科 目	平成28年度 (A)	平成27年度 (B)	増減 (A) - (B)	比率 (A) / (B)
総収益	970,943,857	900,466,034	70,477,823	107.8%
医業収益	627,058,868	557,084,466	69,974,402	112.6%
医業外収益	343,884,989	343,172,648	712,341	100.2%
特別利益	0	208,920	△ 208,920	皆減
総費用	882,648,024	873,199,966	9,448,058	101.1%
医業費用	862,391,829	852,537,704	9,854,125	101.2%
医業外費用	20,256,195	20,273,262	△ 17,067	99.9%
特別損失	0	389,000	△ 389,000	皆減
経常損益	88,295,833	27,446,148	60,849,685	321.7%
純損益	88,295,833	27,266,068	61,029,765	323.8%



#### (4) 経営比較

同規模の病床を持つ全国自治体病院との経営比較では、1日平均外来患者数及び職員給与費対医業収益比率、他会計繰入金対経常収益比率を除き、平均を上回っている。

(三重県は28年度、全国平均は27年度での比較)

項 目	平成28年度	平成27年度	平成27年度 全国平均	備考
1日平均入院患者数 (人)	38	36	26	多いほどよい
1日平均外来患者数 (人)	85	87	99	多いほどよい
患者1人1日あたり入院収益 (円)	25,717	25,692	21,980	多いほどよい
患者1人1日あたり外来収益 (円)	7,776	6,966	7,374	多いほどよい
経常収支比率 (%)	109.8	103.1	96.8	高いほどよい
医業収支比率 (%)	78.4	71.5	68.8	高いほどよい
職員給与費対医業収益比率 (%)	79.1	87.6	74.8	低いほどよい
他会計繰入金対経常収益比率 (%)	35.3	37.9	30.8	低いほどよい

(注)1 平成27年度全国平均は、「平成27年度地方公営企業年鑑(総務省自治財政局編)」による(50床未満の病院平均)。

2 一志病院：稼働病床数46床

3 経常収支比率＝経常収益/経常費用

4 医業収支比率＝医業収益/医業費用

5 職員給与費対医業収益比率＝職員給与費/医業収益

6 他会計繰入金対経常収益比率＝一般会計繰入金/経常収益

(5) 中期経営計画（平成25～28年度）に基づく平成28年度年度計画

中期経営計画に基づく平成28年度年度計画による主な指標の目標達成状況は、次のとおりである。

	目標項目	平成27年度実績	平成28年度目標	平成28年度実績	
1 重点的な取組	(1) 地域に最適な包括的で全人的な医療の体制づくり 地域に最適な医療の体制づくり参加機関数(者)	15	16	16	
2 役割及び機能の充実に向けた取組	(1) 家庭医を中心とした地域医療の取組				
	①家庭医療	家庭医療等外来患者数（人/日） （予防医療受診者等を含む）	103.0	113.0	101.1
	②地域に最適な包括的で全人的な医療の体制づくり	地域に最適な医療の体制づくり参加機関数(者)【再掲】	15	16	16
	③予防医療	住民健診・がん検診受検者(人)	1,480	1,300	1,377
	④在宅療養支援	訪問診療、訪問看護、訪問リハビリテーション等延べ患者数(人)	3,657	3,400	4,195
	⑤救急医療	救急患者受入件数(人)(救急車搬送患者を含む。)	1,308	1,000	1,348
	⑥医療過疎地域への支援	へき地診療所への代診医派遣回数(件)	-	5	4
	(2) 地域医療を担う人材の教育				
	①家庭医の育成	初期研修医・医学生受入人数(人)	57	49	68
	②看護師等の育成	看護実習等受入率(%)	100.0	100.0	100.0
	③医療従事者の能力向上	学会、研修、カンファレンス等の参加率(%)	100.0	100.0	100.0
	(3) 家庭医療、地域医療、医療教育に関する研究				
		学会発表・論文発表件数(件)	35	20	36
3 経営に向けた取組及び業務改善	(1) 経営の健全化に向けた取組				
	①収支改善	経常収支比率(%)	103.1	103.5	110.0
	②収益確保	診療報酬検討会開催回数(回)	12	12	12
	③費用縮減	材料費、経費対医業収益比率(%)	46.3	46.5	42.7
	(2) 業務改善に向けた取組				
	①業務改善の推進	夢プロジェクト開催回数(回)	-	12	12
②患者満足度の向上	患者満足度(%)	83.7	96.6	98.8	

### 3 志摩病院

#### (1) 病院の概況

志摩病院は、志摩地域の中核病院として、地域住民や観光客に質の高い医療サービスを提供し、二次救急医療や災害医療の中心的な役割と、へき地医療拠点病院として地域の病院や診療所を支援する役割を担っている。また、県内で数少ない精神病床を併せ持つ病院として、精神身体合併症患者への対応を行っている。

平成24年度から指定管理者により運営されており、許可病床数は350床である。地域包括ケア病棟の拡充に伴い、平成28年10月から一般病床の稼働病床数を177床から184床に増床したことにより、精神病床数と合わせて284床となっている。

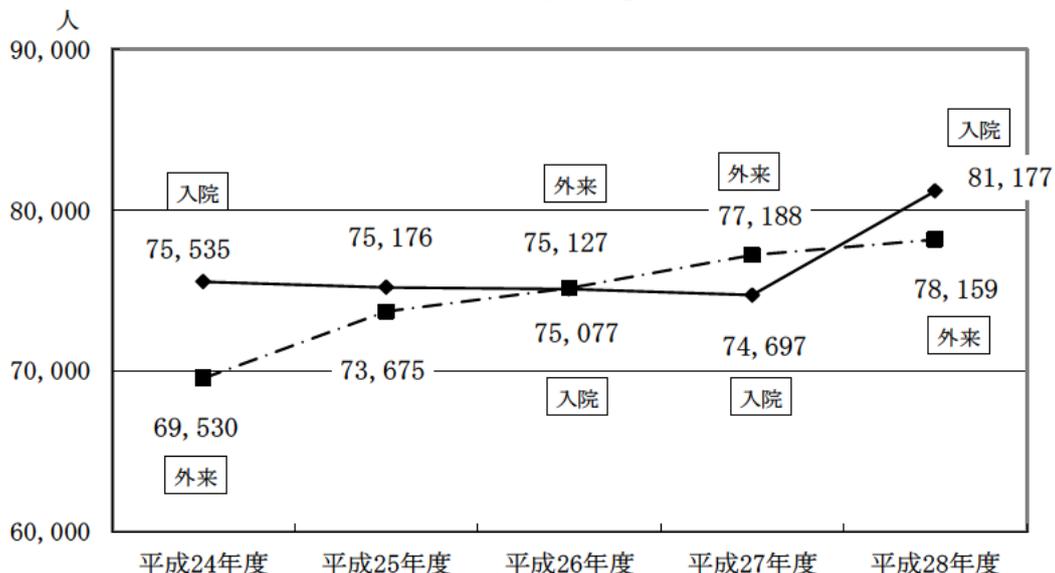
#### (2) 患者数の状況

平成28年度の延べ入院患者数は81,177人であり、前年度に比べ6,480人増加している。休床を含む病床利用率は63.5%であり、また、休床を除く病床利用率は79.3%で、前年度に比べ0.4ポイント上昇している。

延べ外来患者数は78,159人であり、前年度に比べ971人増加している。

項 目	平成28年度 (A)	平成27年度 (B)	増減 (A)-(B)
延べ入院患者数 (人)	81,177	74,697	6,480
1日平均入院患者数 (人)	222	204	18
延べ外来患者数 (人)	78,159	77,188	971
1日平均外来患者数 (人)	322	318	4
病床利用率 (休床含む) (%)	63.5	58.3	5.2
病床利用率 (休床除く) (%)	79.3	78.9	0.4
平均在院日数(精神除く) (日)	15.9	14.7	1.2

患者数の推移



### (3) 経営成績

総収益は12億487万8,838円であり、前年度に比べ2,428万1,559円増加している。増加した主な理由は、指定管理者に交付する経営基盤強化交付金に係る一般会計繰入金が増加したことによる。

総費用は12億708万9,741円であり、前年度に比べ2,280万5,869円増加している。増加した主な理由は、指定管理者に交付する経営基盤強化交付金の増による。

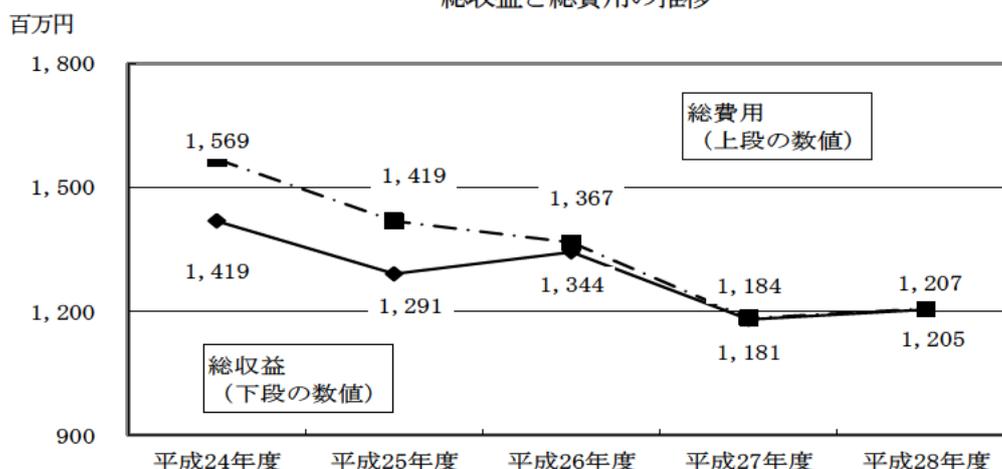
経常損益、純損益ともに221万903円の赤字となっているが、前年度に比べ経常損益は304万7,485円、純損益は147万5,690円、それぞれ収支が改善している。

(単位：円)

科 目	平成28年度 (A)	平成27年度 (B)	増減 (A) - (B)	比率 (A) / (B)
総収益	1,204,878,838	1,180,597,279	24,281,559	102.1%
医業収益	10,737,385	10,727,584	9,801	100.1%
医業外収益	1,194,141,453	1,149,036,900	45,104,553	103.9%
特別利益	0	20,832,795	△ 20,832,795	皆減
総費用	1,207,089,741	1,184,283,872	22,805,869	101.9%
医業費用	1,123,667,000	1,075,810,453	47,856,547	104.4%
医業外費用	83,422,741	89,212,419	△ 5,789,678	93.5%
特別損失	0	19,261,000	△ 19,261,000	皆減
経常損益	△ 2,210,903	△ 5,258,388	3,047,485	42.0%
純損益	△ 2,210,903	△ 3,686,593	1,475,690	60.0%

(注) 平成24年度から指定管理者制度を導入していることから、収益面では入院及び外来収益などが、費用面では病院の直接的な運営経費の給与費や材料費などが含まれていない。

総収益と総費用の推移



## 第5 決算諸表

### 1 損益計算書

#### 比較損益計算書（病院事業計）

（単位：円）

科 目	平成28年度	平成27年度	比較増減	対前年度 比 率
医業収益	2,847,205,417	2,807,920,743	39,284,674	101.4%
入院収益	2,183,082,949	2,189,173,598	△ 6,090,649	99.7%
外来収益	520,923,216	512,889,019	8,034,197	101.6%
その他医業収益	143,199,252	105,858,126	37,341,126	135.3%
医業費用	5,132,405,934	5,086,775,113	45,630,821	100.9%
給与費	2,740,808,481	2,699,268,391	41,540,090	101.5%
材料費	254,252,480	246,645,304	7,607,176	103.1%
経 費	1,537,299,305	1,504,425,245	32,874,060	102.2%
減価償却費	568,699,361	611,433,754	△ 42,734,393	93.0%
資産減耗費	20,192,517	12,586,423	7,606,094	160.4%
研究研修費	11,153,790	12,415,996	△ 1,262,206	89.8%
<b>医業損益</b>	<b>△ 2,285,200,517</b>	<b>△ 2,278,854,370</b>	<b>△ 6,346,147</b>	<b>100.3%</b>
医業外収益	2,657,000,077	2,617,951,262	39,048,815	101.5%
受取利息配当金	180,621	1,011,862	△ 831,241	17.9%
他会計補助金	152,940,000	147,762,000	5,178,000	103.5%
長期前受金戻入	242,551,272	253,306,514	△ 10,755,242	95.8%
補助金	5,459,000	4,907,000	552,000	111.2%
負担金・交付金	1,975,463,000	1,940,417,000	35,046,000	101.8%
その他医業外収益	280,406,184	270,546,886	9,859,298	103.6%
医業外費用	260,025,832	266,903,678	△ 6,877,846	97.4%
支払利息及び企業債取扱諸費	131,764,662	144,723,461	△ 12,958,799	91.0%
患者外給食材料費	291,336	207,773	83,563	140.2%
長期前払消費税償却	42,822,769	41,984,090	838,679	102.0%
雑損失	85,147,065	79,988,354	5,158,711	106.4%
<b>経常損益</b>	<b>111,773,728</b>	<b>72,193,214</b>	<b>39,580,514</b>	<b>154.8%</b>
特別利益	0	42,421,258	△ 42,421,258	皆減
その他特別利益	0	42,421,258	△ 42,421,258	皆減
特別損失	0	39,670,000	△ 39,670,000	皆減
その他特別損失	0	39,670,000	△ 39,670,000	皆減
<b>当年度純損益</b>	<b>111,773,728</b>	<b>74,944,472</b>	<b>36,829,256</b>	<b>149.1%</b>
前年度繰越欠損金	△ 9,307,879,549	△ 9,382,824,021	74,944,472	99.2%
その他未処分利益剰余金変動額	0	0	0	—
当年度未処理欠損金	△ 9,196,105,821	△ 9,307,879,549	111,773,728	98.8%

（注）1 本表の金額は、消費税及び地方消費税を含まない。

2 志摩病院については、平成24年度から指定管理者制度を導入していることから、収益面では入院及び外来収益などが、費用面では病院の直接的な運営経費の給与費や材料費などが含まれていない。

## 比較損益計算書（こころの医療センター）

（単位：円）

科 目	平成28年度	平成27年度	比較増減	対前年度 比 率
医業収益	2,209,409,164	2,240,108,693	△ 30,699,529	98.6%
入院収益	1,825,545,866	1,849,967,883	△ 24,422,017	98.7%
外来収益	360,052,113	364,821,018	△ 4,768,905	98.7%
その他医業収益	23,811,185	25,319,792	△ 1,508,607	94.0%
医業費用	3,041,823,208	3,055,682,274	△ 13,859,066	99.5%
給与費	2,113,610,881	2,074,308,829	39,302,052	101.9%
材料費	193,187,441	186,652,970	6,534,471	103.5%
経 費	543,809,128	553,320,868	△ 9,511,740	98.3%
減価償却費	176,668,550	229,835,392	△ 53,166,842	76.9%
資産減耗費	5,711,329	1,752,148	3,959,181	326.0%
研究研修費	8,835,879	9,812,067	△ 976,188	90.1%
<b>医業損益</b>	<b>△ 832,414,044</b>	<b>△ 815,573,581</b>	<b>△ 16,840,463</b>	<b>102.1%</b>
医業外収益	1,013,708,969	1,022,151,117	△ 8,442,148	99.2%
受取利息配当金	0	0	0	—
他会計補助金	102,911,000	97,820,000	5,091,000	105.2%
長期前受金戻入	89,295,141	110,255,065	△ 20,959,924	81.0%
補助金	1,810,000	2,030,000	△ 220,000	89.2%
負担金・交付金	794,291,000	790,781,000	3,510,000	100.4%
その他医業外収益	25,401,828	21,265,052	4,136,776	119.5%
医業外費用	155,606,127	156,572,082	△ 965,955	99.4%
支払利息及び企業債取扱諸費	66,926,662	71,895,275	△ 4,968,613	93.1%
患者外給食材料費	0	0	0	—
長期前払消費税償却	25,017,842	24,936,528	81,314	100.3%
雑損失	63,661,623	59,740,279	3,921,344	106.6%
<b>経常損益</b>	<b>25,688,798</b>	<b>50,005,454</b>	<b>△ 24,316,656</b>	<b>51.4%</b>
特別利益	0	21,379,543	△ 21,379,543	皆減
その他特別利益	0	21,379,543	△ 21,379,543	皆減
特別損失	0	20,020,000	△ 20,020,000	皆減
その他特別損失	0	20,020,000	△ 20,020,000	皆減
<b>当年度純損益</b>	<b>25,688,798</b>	<b>51,364,997</b>	<b>△ 25,676,199</b>	<b>50.0%</b>
前年度繰越欠損金	△ 2,979,496,252	△ 3,030,861,249	51,364,997	98.3%
その他未処分利益剰余金変動額	0	0	0	—
当年度未処理欠損金	△ 2,953,807,454	△ 2,979,496,252	25,688,798	99.1%

（注） 本表の金額は、消費税及び地方消費税を含まない。

## 比較損益計算書（一志病院）

（単位：円）

科 目	平成28年度	平成27年度	比較増減	対前年度 比 率
医業収益	627,058,868	557,084,466	69,974,402	112.6%
入院収益	357,537,083	339,205,715	18,331,368	105.4%
外来収益	160,871,103	148,068,001	12,803,102	108.6%
その他医業収益	108,650,682	69,810,750	38,839,932	155.6%
医業費用	862,391,829	852,537,704	9,854,125	101.2%
給与費	530,479,913	530,213,571	266,342	100.1%
材料費	61,065,039	59,992,334	1,072,705	101.8%
経 費	206,516,750	197,764,406	8,752,344	104.4%
減価償却費	61,185,697	59,165,579	2,020,118	103.4%
資産減耗費	1,327,279	3,413,035	△ 2,085,756	38.9%
研究研修費	1,817,151	1,988,779	△ 171,628	91.4%
<b>医業損益</b>	<b>△ 235,332,961</b>	<b>△ 295,453,238</b>	<b>60,120,277</b>	<b>79.7%</b>
医業外収益	343,884,989	343,172,648	712,341	100.2%
受取利息配当金	0	0	0	—
他会計補助金	24,583,000	24,692,000	△ 109,000	99.6%
長期前受金戻入	12,780,186	12,743,101	37,085	100.3%
補助金	0	0	0	—
負担金・交付金	304,268,000	303,910,000	358,000	100.1%
その他医業外収益	2,253,803	1,827,547	426,256	123.3%
医業外費用	20,256,195	20,273,262	△ 17,067	99.9%
支払利息及び企業債取扱諸費	918,656	1,555,393	△ 636,737	59.1%
患者外給食材料費	291,336	207,773	83,563	140.2%
長期前払消費税償却	2,314,386	2,268,147	46,239	102.0%
雑損失	16,731,817	16,241,949	489,868	103.0%
<b>経常損益</b>	<b>88,295,833</b>	<b>27,446,148</b>	<b>60,849,685</b>	<b>321.7%</b>
特別利益	0	208,920	△ 208,920	皆減
その他特別利益	0	208,920	△ 208,920	皆減
特別損失	0	389,000	△ 389,000	皆減
その他特別損失	0	389,000	△ 389,000	皆減
<b>当年度純損益</b>	<b>88,295,833</b>	<b>27,266,068</b>	<b>61,029,765</b>	<b>323.8%</b>
前年度繰越欠損金	△ 899,402,723	△ 926,668,791	27,266,068	97.1%
その他未処分利益剰余金変動額	0	0	0	—
当年度未処理欠損金	△ 811,106,890	△ 899,402,723	88,295,833	90.2%

（注）本表の金額は、消費税及び地方消費税を含まない。

## 比較損益計算書（志摩病院）

（単位：円）

科 目	平成28年度	平成27年度	比較増減	対前年度 比 率
医業収益	10,737,385	10,727,584	9,801	100.1%
入院収益	0	0	0	—
外来収益	0	0	0	—
その他医業収益	10,737,385	10,727,584	9,801	100.1%
医業費用	1,123,667,000	1,075,810,453	47,856,547	104.4%
給与費	0	0	0	—
材料費	0	0	0	—
経 費	781,345,556	747,737,034	33,608,522	104.5%
減価償却費	329,191,855	320,652,179	8,539,676	102.7%
資産減耗費	13,129,589	7,421,240	5,708,349	176.9%
研究研修費	0	0	0	—
医業損益	△ 1,112,929,615	△ 1,065,082,869	△ 47,846,746	104.5%
医業外収益	1,194,141,453	1,149,036,900	45,104,553	103.9%
受取利息配当金	0	0	0	—
他会計補助金	0	0	0	—
長期前受金戻入	139,789,591	129,607,338	10,182,253	107.9%
補助金	3,649,000	2,877,000	772,000	126.8%
負担金・交付金	798,066,000	770,880,000	27,186,000	103.5%
その他医業外収益	252,636,862	245,672,562	6,964,300	102.8%
医業外費用	83,422,741	89,212,419	△ 5,789,678	93.5%
支払利息及び企業債取扱諸費	63,862,344	71,137,110	△ 7,274,766	89.8%
患者外給食材料費	0	0	0	—
長期前払消費税償却	15,365,134	14,654,008	711,126	104.9%
雑損失	4,195,263	3,421,301	773,962	122.6%
経常損益	△ 2,210,903	△ 5,258,388	3,047,485	42.0%
特別利益	0	20,832,795	△ 20,832,795	皆減
その他特別利益	0	20,832,795	△ 20,832,795	皆減
特別損失	0	19,261,000	△ 19,261,000	皆減
その他特別損失	0	19,261,000	△ 19,261,000	皆減
当年度純損益	△ 2,210,903	△ 3,686,593	1,475,690	60.0%
前年度繰越欠損金	△ 5,428,980,574	△ 5,425,293,981	△ 3,686,593	100.1%
その他未処分利益剰余金変動額	0	0	0	—
当年度未処理欠損金	△ 5,431,191,477	△ 5,428,980,574	△ 2,210,903	100.0%

（注）1 本表の金額は、消費税及び地方消費税を含まない。

2 平成24年度から指定管理者制度を導入していることから、収益面では入院及び外来収益などが、費用面では病院の直接的な運営経費の給与費や材料費などが含まれていない。

## 比較損益計算書（県立病院課）

（単位：円）

科 目	平成28年度	平成27年度	比較増減	対前年度 比 率
医業収益	0	0	0	—
医業費用	104,523,897	102,744,682	1,779,215	101.7%
給与費	96,717,687	94,745,991	1,971,696	102.1%
材料費	0	0	0	—
経 費	5,627,871	5,602,937	24,934	100.4%
減価償却費	1,653,259	1,780,604	△ 127,345	92.8%
資産減耗費	24,320	0	24,320	—
研究研修費	500,760	615,150	△ 114,390	81.4%
<b>医業損益</b>	<b>△ 104,523,897</b>	<b>△ 102,744,682</b>	<b>△ 1,779,215</b>	<b>101.7%</b>
医業外収益	105,264,666	103,590,597	1,674,069	101.6%
受取利息配当金	180,621	1,011,862	△ 831,241	17.9%
他会計補助金	25,446,000	25,250,000	196,000	100.8%
長期前受金戻入	686,354	701,010	△ 14,656	97.9%
補助金	0	0	0	—
負担金・交付金	78,838,000	74,846,000	3,992,000	105.3%
その他医業外収益	113,691	1,781,725	△ 1,668,034	6.4%
医業外費用	740,769	845,915	△ 105,146	87.6%
支払利息及び企業債取扱諸費	57,000	135,683	△ 78,683	42.0%
患者外給食材料費	0	0	0	—
長期前払消費税償却	125,407	125,407	0	100.0%
雑損失	558,362	584,825	△ 26,463	95.5%
<b>経常損益</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>—</b>
<b>当年度純損益</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>—</b>
前年度繰越欠損金	0	0	0	—
その他未処分利益剰余金変動額	0	0	0	—
当年度未処理欠損金	0	0	0	—

（注）本表の金額は、消費税及び地方消費税を含まない。

## 2 貸借対照表

### 比較貸借対照表（病院事業全体）

（単位：円）

科 目	平成28年度		平成27年度		比較増減	対前年度 比 率
	金 額	構成 比率	金 額	構成 比率		
固定資産	8,970,553,480	86.4%	9,206,199,069	85.2%	△ 235,645,589	97.4%
有形固定資産	8,694,038,404	83.7%	8,913,259,243	82.5%	△ 219,220,839	97.5%
土地	490,665,273	4.7%	490,665,273	4.5%	0	100.0%
建物	7,013,041,271	67.5%	7,147,371,405	66.1%	△ 134,330,134	98.1%
構築物	416,398,312	4.0%	443,796,376	4.1%	△ 27,398,064	93.8%
器械備品	748,875,746	7.2%	772,241,397	7.1%	△ 23,365,651	97.0%
車両	4,193,512	0.0%	5,832,209	0.1%	△ 1,638,697	71.9%
建設仮勘定	20,864,290	0.2%	53,352,583	0.5%	△ 32,488,293	39.1%
無形固定資産	2,350,892	0.0%	2,367,391	0.0%	△ 16,499	99.3%
電話加入権	2,298,889	0.0%	2,298,889	0.0%	0	100.0%
その他無形 固定資産	52,003	0.0%	68,502	0.0%	△ 16,499	75.9%
投資その他の資産	274,164,184	2.6%	290,572,435	2.7%	△ 16,408,251	94.4%
長期貸付金	3,240,000	0.0%	5,040,000	0.0%	△ 1,800,000	64.3%
長期前払消費税	270,754,184	2.6%	285,532,435	2.6%	△ 14,778,251	94.8%
その他投資	170,000	0.0%	0	0.0%	170,000	皆増
流動資産	1,416,507,783	13.6%	1,602,581,977	14.8%	△ 186,074,194	88.4%
現金預金	882,752,377	8.5%	1,065,677,496	9.9%	△ 182,925,119	82.8%
未収金	509,959,640	4.9%	511,230,681	4.7%	△ 1,271,041	99.8%
貯蔵品	9,511,425	0.1%	11,389,459	0.1%	△ 1,878,034	83.5%
前払費用	200,000	0.0%	200,000	0.0%	0	100.0%
前払金	11,084,341	0.1%	11,084,341	0.1%	0	100.0%
その他流動資産	3,000,000	0.0%	3,000,000	0.0%	0	100.0%
<b>資産合計</b>	<b>10,387,061,263</b>	<b>100.0%</b>	<b>10,808,781,046</b>	<b>100.0%</b>	<b>△ 421,719,783</b>	<b>96.1%</b>
固定負債	13,760,766,881	132.5%	14,428,149,631	133.5%	△ 667,382,750	95.4%
企業債	6,878,132,338	66.2%	7,310,837,006	67.6%	△ 432,704,668	94.1%
他会計借入金	5,600,592,278	53.9%	5,690,592,278	52.6%	△ 90,000,000	98.4%
引当金	1,282,042,265	12.3%	1,426,720,347	13.2%	△ 144,678,082	89.9%
流動負債	1,342,995,791	12.9%	1,716,568,280	15.9%	△ 373,572,489	78.2%
企業債	787,404,668	7.6%	1,069,601,799	9.9%	△ 282,197,131	73.6%
引当金	164,811,000	1.6%	164,811,000	1.5%	0	100.0%
未払金	377,480,643	3.6%	463,100,958	4.3%	△ 85,620,315	81.5%
未払消費税及び 地方消費税	4,498,900	0.0%	2,853,100	0.0%	1,645,800	157.7%
その他流動負債	8,800,580	0.1%	16,201,423	0.1%	△ 7,400,843	54.3%
繰延収益	2,796,586,262	26.9%	2,561,024,534	23.7%	235,561,728	109.2%
長期前受金	2,796,586,262	26.9%	2,561,024,534	23.7%	235,561,728	109.2%
<b>負債合計</b>	<b>17,900,348,934</b>	<b>172.3%</b>	<b>18,705,742,445</b>	<b>173.1%</b>	<b>△ 805,393,511</b>	<b>95.7%</b>
資本金	311,409,778	3.0%	311,409,778	2.9%	0	100.0%
剰余金	△ 7,824,697,449	△75.3%	△ 8,208,371,177	△75.9%	383,673,728	95.3%
資本剰余金	1,371,408,372	13.2%	1,099,508,372	10.2%	271,900,000	124.7%
利益剰余金 (△は欠損金)	△ 9,196,105,821	△88.5%	△ 9,307,879,549	△86.1%	111,773,728	98.8%
<b>資本合計</b>	<b>△ 7,513,287,671</b>	<b>△72.3%</b>	<b>△ 7,896,961,399</b>	<b>△73.1%</b>	<b>383,673,728</b>	<b>95.1%</b>
<b>負債・資本合計</b>	<b>10,387,061,263</b>	<b>100.0%</b>	<b>10,808,781,046</b>	<b>100.0%</b>	<b>△ 421,719,783</b>	<b>96.1%</b>

（注） 構成比率については、四捨五入の関係から合計が合わない場合がある。

## 比較貸借対照表（こころの医療センター）

（単位：円）

科 目	平成28年度		平成27年度		比較増減	対前年度 比 率
	金 額	構成 比率	金 額	構成 比率		
固定資産	4,046,234,324	76.7%	4,111,005,123	75.1%	△ 64,770,799	98.4%
有形固定資産	3,969,529,926	75.2%	4,019,482,202	73.4%	△ 49,952,276	98.8%
土地	298,015,082	5.6%	298,015,082	5.4%	0	100.0%
建物	3,401,572,664	64.5%	3,411,281,947	62.3%	△ 9,709,283	99.7%
構築物	116,819,429	2.2%	125,184,675	2.3%	△ 8,365,246	93.3%
器械備品	135,482,976	2.6%	141,577,645	2.6%	△ 6,094,669	95.7%
車両	1,348,689	0.0%	1,808,786	0.0%	△ 460,097	74.6%
建設仮勘定	16,291,086	0.3%	41,614,067	0.8%	△ 25,322,981	39.1%
無形固定資産	495,703	0.0%	512,202	0.0%	△ 16,499	96.8%
電話加入権	443,700	0.0%	443,700	0.0%	0	100.0%
その他無形 固定資産	52,003	0.0%	68,502	0.0%	△ 16,499	75.9%
投資その他の資産	76,208,695	1.4%	91,010,719	1.7%	△ 14,802,024	83.7%
長期貸付金	0	0.0%	0	0.0%	0	—
長期前払消費税	76,038,695	1.4%	91,010,719	1.7%	△ 14,972,024	83.5%
その他投資	170,000	0.0%	0	0.0%	170,000	皆増
流動資産	1,229,065,307	23.3%	1,362,362,125	24.9%	△ 133,296,818	90.2%
現金預金	820,174,551	15.5%	938,912,519	17.2%	△ 118,737,968	87.4%
未収金	391,795,231	7.4%	404,141,112	7.4%	△ 12,345,881	96.9%
貯蔵品	5,811,184	0.1%	8,024,153	0.1%	△ 2,212,969	72.4%
前払費用	200,000	0.0%	200,000	0.0%	0	100.0%
前払金	11,084,341	0.2%	11,084,341	0.2%	0	100.0%
その他流動資産	0	0.0%	0	0.0%	0	—
<b>資産合計</b>	<b>5,275,299,631</b>	<b>100.0%</b>	<b>5,473,367,248</b>	<b>100.0%</b>	<b>△ 198,067,617</b>	<b>96.4%</b>

固定負債	6,126,839,334	116.1%	6,437,500,222	117.6%	△ 310,660,888	95.2%
企業債	3,863,625,958	73.2%	4,090,165,253	74.7%	△ 226,539,295	94.5%
他会計借入金	1,235,553,818	23.4%	1,235,553,818	22.6%	0	100.0%
引当金	1,027,659,558	19.5%	1,111,781,151	20.3%	△ 84,121,593	92.4%
流動負債	700,391,131	13.3%	769,918,517	14.1%	△ 69,527,386	91.0%
企業債	326,639,295	6.2%	328,322,355	6.0%	△ 1,683,060	99.5%
引当金	123,593,000	2.3%	123,593,000	2.3%	0	100.0%
未払金	246,532,062	4.7%	306,085,370	5.6%	△ 59,553,308	80.5%
未払消費税及び 地方消費税	446,884	0.0%	618,618	0.0%	△ 171,734	72.2%
その他流動負債	3,179,890	0.1%	11,299,174	0.2%	△ 8,119,284	28.1%
繰延収益	1,211,703,090	23.0%	1,055,271,231	19.3%	156,431,859	114.8%
長期前受金	1,211,703,090	23.0%	1,055,271,231	19.3%	156,431,859	114.8%
<b>負債合計</b>	<b>8,038,933,555</b>	<b>152.4%</b>	<b>8,262,689,970</b>	<b>151.0%</b>	<b>△ 223,756,415</b>	<b>97.3%</b>
資本金	188,628,538	3.6%	188,628,538	3.4%	0	100.0%
剰余金	△ 2,952,262,462	△56.0%	△ 2,977,951,260	△54.4%	25,688,798	99.1%
資本剰余金	1,544,992	0.0%	1,544,992	0.0%	0	100.0%
利益剰余金 (△は欠損金)	△ 2,953,807,454	△56.0%	△ 2,979,496,252	△54.4%	25,688,798	99.1%
<b>資本合計</b>	<b>△ 2,763,633,924</b>	<b>△52.4%</b>	<b>△ 2,789,322,722</b>	<b>△51.0%</b>	<b>25,688,798</b>	<b>99.1%</b>
<b>負債・資本合計</b>	<b>5,275,299,631</b>	<b>100.0%</b>	<b>5,473,367,248</b>	<b>100.0%</b>	<b>△ 198,067,617</b>	<b>96.4%</b>

(注) 構成比率については、四捨五入の関係から合計が合わない場合がある。

## 比較貸借対照表（一志病院）

（単位：円）

科 目	平成28年度		平成27年度		比較増減	対前年度 比 率
	金 額	構成 比率	金 額	構成 比率		
固定資産	735,792,079	68.5%	762,808,208	79.5%	△ 27,016,129	96.5%
有形固定資産	709,945,819	66.1%	737,321,795	76.8%	△ 27,375,976	96.3%
土地	39,881,445	3.7%	39,881,445	4.2%	0	100.0%
建物	531,007,468	49.4%	537,721,555	56.0%	△ 6,714,087	98.8%
構築物	48,505,737	4.5%	50,529,366	5.3%	△ 2,023,629	96.0%
器械備品	88,919,569	8.3%	105,738,229	11.0%	△ 16,818,660	84.1%
車両	1,631,600	0.2%	2,351,200	0.2%	△ 719,600	69.4%
建設仮勘定	0	0.0%	1,100,000	0.1%	△ 1,100,000	皆減
無形固定資産	274,600	0.0%	274,600	0.0%	0	100.0%
電話加入権	274,600	0.0%	274,600	0.0%	0	100.0%
その他無形 固定資産	0	0.0%	0	0.0%	0	—
投資その他の資産	25,571,660	2.4%	25,211,813	2.6%	359,847	101.4%
長期貸付金	0	0.0%	0	0.0%	0	—
長期前払消費税	25,571,660	2.4%	25,211,813	2.6%	359,847	101.4%
その他投資	0	0.0%	0	0.0%	0	—
流動資産	338,926,902	31.5%	197,005,302	20.5%	141,921,600	172.0%
現金預金	220,562,484	20.5%	102,215,086	10.6%	118,347,398	215.8%
未収金	114,664,177	10.7%	91,424,910	9.5%	23,239,267	125.4%
貯蔵品	3,700,241	0.3%	3,365,306	0.4%	334,935	110.0%
前払費用	0	0.0%	0	0.0%	0	—
前払金	0	0.0%	0	0.0%	0	—
その他流動資産	0	0.0%	0	0.0%	0	—
<b>資産合計</b>	<b>1,074,718,981</b>	<b>100.0%</b>	<b>959,813,510</b>	<b>100.0%</b>	<b>114,905,471</b>	<b>112.0%</b>
固定負債	1,475,539,620	137.3%	1,529,610,044	159.4%	△ 54,070,424	96.5%
企業債	174,572,480	16.2%	167,560,019	17.5%	7,012,461	104.2%
他会計借入金	1,052,274,152	97.9%	1,052,274,152	109.6%	0	100.0%
引当金	248,692,988	23.1%	309,775,873	32.3%	△ 61,082,885	80.3%
流動負債	190,741,959	17.7%	108,188,711	11.3%	82,553,248	176.3%
企業債	30,087,539	2.8%	27,539,937	2.9%	2,547,602	109.3%
引当金	30,032,000	2.8%	30,032,000	3.1%	0	100.0%
未払金	125,499,003	11.7%	47,484,646	4.9%	78,014,357	264.3%
未払消費税及び 地方消費税	2,655,743	0.2%	1,308,133	0.1%	1,347,610	203.0%
その他流動負債	2,467,674	0.2%	1,823,995	0.2%	643,679	135.3%
繰延収益	172,313,471	3.3%	174,186,657	18.1%	△ 1,873,186	98.9%
長期前受金	172,313,471	3.3%	174,186,657	18.1%	△ 1,873,186	98.9%
<b>負債合計</b>	<b>1,838,595,050</b>	<b>171.1%</b>	<b>1,811,985,412</b>	<b>188.8%</b>	<b>26,609,638</b>	<b>101.5%</b>
資本金	36,867,441	3.4%	36,867,441	3.8%	0	100.0%
剰余金	△ 800,743,510	△74.5%	△ 889,039,343	△92.6%	88,295,833	90.1%
資本剰余金	10,363,380	1.0%	10,363,380	1.1%	0	100.0%
利益剰余金 (△は欠損金)	△ 811,106,890	△75.5%	△ 899,402,723	△93.7%	88,295,833	90.2%
<b>資本合計</b>	<b>△ 763,876,069</b>	<b>△71.1%</b>	<b>△ 852,171,902</b>	<b>△88.8%</b>	<b>88,295,833</b>	<b>89.6%</b>
<b>負債・資本合計</b>	<b>1,074,718,981</b>	<b>100.0%</b>	<b>959,813,510</b>	<b>100.0%</b>	<b>114,905,471</b>	<b>112.0%</b>

(注) 構成比率については、四捨五入の関係から合計が合わない場合がある。

## 比較貸借対照表（志摩病院）

（単位：円）

科 目	平成28年度		平成27年度		比較増減	対前年度 比 率
	金 額	構成 比率	金 額	構成 比率		
固定資産	4,179,387,514	109.5%	4,319,643,189	106.2%	△ 140,255,675	96.8%
有形固定資産	4,010,054,836	105.0%	4,150,269,844	102.1%	△ 140,215,008	96.6%
土地	152,768,746	4.0%	152,768,746	3.8%	0	100.0%
建物	3,080,461,139	80.7%	3,198,367,903	78.7%	△ 117,906,764	96.3%
構築物	251,073,146	6.6%	268,082,335	6.6%	△ 17,009,189	93.7%
器械備品	519,965,378	13.6%	518,740,121	12.8%	1,225,257	100.2%
車両	1,213,223	0.0%	1,672,223	0.0%	△ 459,000	72.6%
建設仮勘定	4,573,204	0.1%	10,638,516	0.3%	△ 6,065,312	43.0%
無形固定資産	1,580,589	0.0%	1,580,589	0.0%	0	100.0%
電話加入権	1,580,589	0.0%	1,580,589	0.0%	0	100.0%
その他無形 固定資産	0	0.0%	0	0.0%	0	—
投資その他の資産	167,752,089	4.4%	167,792,756	4.1%	△ 40,667	100.0%
長期貸付金	0	0.0%	0	0.0%	0	—
長期前払消費税	167,752,089	4.4%	167,792,756	4.1%	△ 40,667	100.0%
その他投資	0	0.0%	0	0.0%	0	—
流動資産	△ 361,197,411	△9.5%	△ 253,806,666	△6.2%	△ 107,390,745	142.3%
現金預金	△ 362,797,643	△9.5%	△ 265,575,325	△6.5%	△ 97,222,318	136.6%
未収金	1,600,232	0.0%	11,768,659	0.3%	△ 10,168,427	13.6%
貯蔵品	0	0.0%	0	0.0%	0	—
前払費用	0	0.0%	0	0.0%	0	—
前払金	0	0.0%	0	0.0%	0	—
その他流動資産	0	0.0%	0	0.0%	0	—
資産合計	3,818,190,103	100.0%	4,065,836,523	100.0%	△ 247,646,420	93.9%
固定負債	5,958,480,901	156.1%	6,169,633,735	151.7%	△ 211,152,834	96.6%
企業債	2,837,908,900	74.3%	3,049,061,734	75.0%	△ 211,152,834	93.1%
他会計借入金	3,120,572,001	81.7%	3,120,572,001	76.8%	0	100.0%
引当金	0	0.0%	0	0.0%	0	—
流動負債	432,874,329	11.3%	819,733,421	20.2%	△ 386,859,092	52.8%
企業債	428,652,834	11.2%	711,714,507	17.5%	△ 283,061,673	60.2%
引当金	0	0.0%	0	0.0%	0	—
未払金	2,819,272	0.1%	107,086,287	2.6%	△ 104,267,015	2.6%
未払消費税及び 地方消費税	1,402,223	0.0%	932,627	0.0%	469,596	150.4%
その他流動負債	0	0.0%	0	0.0%	0	—
繰延収益	1,412,612,551	37.0%	1,331,936,142	32.8%	80,676,409	106.1%
長期前受金	1,412,612,551	37.0%	1,331,936,142	32.8%	80,676,409	106.1%
負債合計	7,803,967,781	204.4%	8,321,303,298	204.7%	△ 517,335,517	93.8%
資本金	85,913,799	2.3%	85,913,799	2.1%	0	100.0%
剰余金	△ 4,071,691,477	△106.6%	△ 4,341,380,574	△106.8%	269,689,097	93.8%
資本剰余金	1,359,500,000	35.6%	1,087,600,000	26.7%	271,900,000	125.0%
利益剰余金 (△は欠損金)	△ 5,431,191,477	△142.2%	△ 5,428,980,574	△133.5%	△ 2,210,903	100.0%
資本合計	△ 3,985,777,678	△104.4%	△ 4,255,466,775	△104.7%	269,689,097	93.7%
負債・資本合計	3,818,190,103	100.0%	4,065,836,523	100.0%	△ 247,646,420	93.9%

(注) 構成比率については、四捨五入の関係から合計が合わない場合がある。

## 比較貸借対照表（県立病院課）

（単位：円）

科 目	平成28年度		平成27年度		比較増減	対前年度 比 率
	金 額	構成 比率	金 額	構成 比率		
固定資産	9,139,563	4.2%	12,742,549	4.1%	△ 3,602,986	71.7%
有形固定資産	4,507,823	2.1%	6,185,402	2.0%	△ 1,677,579	72.9%
器械備品	4,507,823	2.1%	6,185,402	2.0%	△ 1,677,579	72.9%
投資その他の資産	4,631,740	2.1%	6,557,147	2.1%	△ 1,925,407	70.6%
長期貸付金	3,240,000	1.5%	5,040,000	1.6%	△ 1,800,000	64.3%
長期前払消費税	1,391,740	0.6%	1,517,147	0.5%	△ 125,407	91.7%
その他投資	0	0.0%	0	0.0%	0	—
流動資産	209,712,985	95.8%	297,021,216	95.9%	△ 87,308,231	70.6%
現金預金	204,812,985	93.6%	290,125,216	93.7%	△ 85,312,231	70.6%
未収金	1,900,000	0.9%	3,896,000	1.3%	△ 1,996,000	48.8%
その他流動資産	3,000,000	1.4%	3,000,000	1.0%	0	100.0%
資産合計	218,852,548	100.0%	309,763,765	100.0%	△ 90,911,217	70.7%

固定負債	199,907,026	91.3%	291,405,630	94.1%	△ 91,498,604	68.6%
企業債	2,025,000	0.9%	4,050,000	1.3%	△ 2,025,000	50.0%
他会計借入金	192,192,307	87.8%	282,192,307	91.1%	△ 90,000,000	68.1%
引当金	5,689,719	2.6%	5,163,323	1.7%	526,396	110.2%
流動負債	18,988,372	8.7%	18,727,631	6.0%	260,741	101.4%
企業債	2,025,000	0.9%	2,025,000	0.7%	0	100.0%
引当金	11,186,000	5.1%	11,186,000	3.6%	0	100.0%
未払金	2,630,306	1.2%	2,444,655	0.8%	185,651	107.6%
未払消費税及び 地方消費税	△ 5,950	0.0%	△ 6,278	0.0%	328	94.8%
その他流動負債	3,153,016	1.4%	3,078,254	1.0%	74,762	102.4%
繰延収益	△ 42,850	0.0%	△ 369,496	△ 0.1%	326,646	11.6%
長期前受金	△ 42,850	0.0%	△ 369,496	△ 0.1%	326,646	11.6%
負債合計	218,852,548	100.0%	309,763,765	100.0%	△ 90,911,217	70.7%
資本金	0	0.0%	0	0.0%	0	—
剰余金	0	0.0%	0	0.0%	0	—
資本剰余金	0	0.0%	0	0.0%	0	—
資本合計	0	0.0%	0	0.0%	0	—
負債・資本合計	218,852,548	100.0%	309,763,765	100.0%	△ 90,911,217	70.7%

（注）構成比率については、四捨五入の関係から合計が合わない場合がある。

業務実績表

区 分		実 績					す う 勢 比 率				
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
こころの医療 センター	延べ入院患者数(人)	117,553	107,910	102,748	101,950	103,904	100.0	91.8	87.4	86.7	88.4
	延べ外来患者数(人)	62,874	61,724	63,471	61,920	61,611	100.0	98.2	100.9	98.5	98.0
	計	180,427	169,634	166,219	163,870	165,515	100.0	94.0	92.1	90.8	91.7
	入院外来収益(千円)	2,360,534	2,141,789	2,123,652	2,214,789	2,185,598	100.0	90.7	90.0	93.8	92.6
一志病院	延べ入院患者数(人)	9,936	13,029	12,305	13,203	13,903	100.0	131.1	123.8	132.9	139.9
	延べ外来患者数(人)	22,152	22,054	21,565	21,255	20,688	100.0	99.6	97.4	96.0	93.4
	計	32,088	35,083	33,870	34,458	34,591	100.0	109.3	105.6	107.4	107.8
	入院外来収益(千円)	434,793	504,710	479,085	487,274	518,408	100.0	116.1	110.2	112.1	119.2
志摩病院	延べ入院患者数(人)	75,535	75,176	75,077	74,697	81,177	100.0	99.5	99.4	98.9	107.5
	延べ外来患者数(人)	69,530	73,675	75,127	77,188	78,159	100.0	106.0	108.0	111.0	112.4
	計	145,065	148,851	150,204	151,885	159,336	100.0	102.6	103.5	104.7	109.8
	入院外来収益(千円)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	延べ入院患者数(人)	203,024	196,115	190,130	189,850	198,984	100.0	96.6	93.6	93.5	98.0
	延べ外来患者数(人)	154,556	157,453	160,163	160,363	160,458	100.0	101.9	103.6	103.8	103.8
	計	357,580	353,568	350,293	350,213	359,442	100.0	98.9	98.0	97.9	100.5

(注) 1 本表の数値は、総務省決算統計データに基づき算出している。  
 2 志摩病院については、平成24年度から指定管理者制度を導入しているため、算出していない項目がある。

業務分析表

区 分			こころの医療センター				一志病院				志摩病院				備 考	
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	全国同規模病院(H27)	平成26年度	平成27年度	平成28年度	全国同規模病院(H27)	平成26年度	平成27年度	平成28年度	全国同規模病院(H27)		
病床数・利用率	計	許可病床数(床)	400	400	348	—	86	86	86	—	350	350	350	—	病床利用率 年延入院患者数 入院病床数	
		病床利用率(%)	70.4	69.6	81.8	70.6	39.2	41.9	44.3	66.9	58.9	58.3	63.5	70.8		
	うち一般	許可病床数(床)	—	—	—	—	46	46	46	—	250	250	250	—		
		病床利用率(%)	—	—	—	—	73.3	78.4	82.8	66.8	46.5	46.3	52.6	72.9		
	うち精神	許可病床数(床)	400	400	348	—	—	—	—	—	100	100	100	—		
		病床利用率(%)	70.4	69.6	81.8	70.6	—	—	—	—	89.4	88.3	90.8	52.3		
患者数	1日平均患者数(人)		入院	282	279	285	187	34	36	38	48	206	204	222	236	年延入院患者数 入院診療日数
			外来	260	255	254	136	88	87	85	139	308	318	322	599	年延外来患者数 外来診療日数
	入院外来患者比率(%)			61.8	60.7	59.3	49.9	175.3	161.0	148.8	203.1	100.1	103.3	96.3	171.3	年延外来患者数 年延入院患者数
	職員1人あたり患者数(人)	医師	入院	16.0	15.9	16.6	14.6	3.8	3.7	4.4	8.4	—	—	—	4.5	年延入院患者数 年延医師数
			外来	9.9	9.7	9.8	7.3	6.7	5.9	6.6	17.0	—	—	—	7.8	年延外来患者数 年延医師数
		看護部門職員	入院	1.7	1.7	1.9	1.6	1.0	1.0	1.1	1.1	—	—	—	0.9	年延入院患者数 年延看護職員数
			外来	1.1	1.0	1.1	0.8	1.7	1.7	1.6	2.3	—	—	—	1.5	年延外来患者数 年延看護職員数
	収入(円)	患者1人1日あたり診療収入		入院	17,195	18,146	17,570	18,966	27,220	25,692	25,717	22,527	—	—	—	46,623
外来				5,623	5,892	5,844	8,743	6,684	6,966	7,776	8,208	—	—	—	12,156	外来収益 年延外来患者数
職員1人1日あたり診療収入		医師	330,581	345,845	349,137	340,790	148,324	136,148	164,993	327,301	—	—	—	305,928	入院外来収益 年延医師数	
		看護部門職員	36,003	37,165	39,763	36,216	38,014	38,627	39,516	44,525	—	—	—	58,954	入院外来収益 年延看護職員数	
費用(円)	患者1人1日あたり薬品費		439	442	318	1,142	734	601	719	1,706	—	—	—	3,244	薬品費(投薬注射) 年延入院外来患者数	
	入院患者1人1日あたり給食材料費		784	793	787	351	692	680	745	351	—	—	—	364	患者用給食材料費 年延入院患者数	
対医療収益率(%)	薬 品 費		3.2	3.0	2.2	6.9	4.1	3.3	3.6	11.7	—	—	—	12.2	薬品費 医療収益	
	その他医療材料費		1.4	1.4	2.5	1.1	5.3	4.9	3.7	5.6	—	—	—	11.5	その他医療材料費 医療収益	
	他会計繰入金		43.4	40.4	41.4	50.1	55.7	55.8	50.5	28.7	—	—	—	12.5	他会計繰入金 医療収益	

(注) 1 本表の数値は、総務省決算統計データに基づき算出している。  
 2 全国同規模病院(許可病床)：全国自治体病院のうち、こころの医療センターは精神科病院、一志病院は許可病床50床以上100床未満、志摩病院は許可病床300床以上400床未満の平均である。  
 3 病床数・病床利用率の計は、療養病床・結核病床・感染症病床を含む。  
 4 志摩病院については、平成24年度から指定管理者制度を導入しているため、算出していない項目がある。

平成28年度三重県公営企業会計（病院事業庁）  
決算審査意見書

平成29年9月

三重県監査委員事務局  
〒514-0004 津市栄町1丁目954番地  
電話(059)224-2924